

## 府内河川の状況について

## 1 類型指定の状況

## (1) 生活環境の保全等に関する項目（pH、BOD、DO、SS、大腸菌群数）

生活環境の保全等に関するBOD等5項目の河川水質環境基準については、水道、水産、農業用水など利用目的に応じて、6つの類型（AA～E）が設定されている。

大阪府内の河川では、表1のとおり、昭和45年以降、類型指定・改定を行っており、令和4年4月現在では、環境大臣が淀川、神崎川、猪名川及び大和川の4河川7水域について、大阪府知事がその他の65河川74水域について、それぞれ指定している。

大阪府では、これまで上位類型への改定を積極的に行ってきた結果、全体に占める上位類型（AA類型、A類型、B類型）の水域数の割合は、昭和45年当初の19%から72%に増えている。

表1 BOD等の類型指定・改定の経緯と現在の指定状況（1）

指定・改定年月	概要	指定水域数						
		AA	A	B	C	D	E	計
① 昭和45年9月	国が淀川、大和川等の主要河川（20河川26水域）を類型指定（その後、淀川、神崎川、猪名川、大和川を除く16河川は府に移管）	0	1	4	2	4	15	26
② 昭和48年3月	府が泉州の主要河川（20河川23水域）を類型指定	0	10	10	2	5	22	49
③ 昭和50年10月	府が淀川、大和川の支川（13河川16水域）を類型指定	0	12	19	4	6	24	65
④ 昭和53年4月	府が十三間堀川（河川形態喪失）の類型指定を解除	0	12	19	4	6	23	64
⑤ 平成4年2月	府が水無瀬川等9河川9水域を類型指定 安威川下流(2)及び大阪市内河川の11水域の類型を改定 大川の指定範囲を拡大（大川→大川及び城北川）	0	14	20	19	4	16	73
⑥ 平成13年3月	国が神崎川及び猪名川下流(2)の類型を改定	0	14	21	19	5	14	73
⑦ 平成14年6月	府が安威川下流(1)～(3)等9水域の類型を改定	0	17	23	15	5	13	73
⑧ 平成15年3月	国が淀川下流(2)の類型を改定	0	17	23	16	4	13	73
⑨ 平成15年5月	府が神崎川の2次支川等7河川7水域を類型指定 寝屋川等13水域の類型を改定	0	22	27	14	10	7	80
⑩ 平成21年3月	国が猪名川上流の類型を改定	0	23	26	14	10	7	80
⑪ 平成21年6月	府が寝屋川等15河川17水域の類型を改定	0	29	27	8	13	4	81
⑫ 平成29年1月	府が天竺川を類型指定 芥川等8河川8水域の類型を改定（3河川水域で大阪府初のAA類型を指定） 安威川下流の類型範囲を統合	3	26	29	8	11	4	81

区分	河川水域名	区 域	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫												現在		
			S45	S48	S50	S53	H4	H13	H14	H15	H15	H21	H21	H29			
淀川水系	淀川下流(1)	宇治川合流点から長柄堰まで	Bハ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Bハ
	淀川下流(2)	長柄堰より下流	Dイ	→	→	→	→	→	→	→	Cイ	→	→	→	→	→	Cイ
	船橋川	全域			Bハ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Bハ
	穂谷川	全域			Bハ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Bハ
	檜尾川	全域			Bロ	→	→	→	→	→	→	→	→	Bイ	→	Bイ	
	天野川	奈良県界より下流			Bハ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Bハ
	芥川(1)	京都府界から塚脇橋まで			Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	AAイ
	芥川(2)	塚脇橋より下流			Bロ	→	→	→	→	→	Aイ	→	→	→	→	→	Aイ
	水無瀬川	全域					Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ
神崎川水系	神崎川	安威川、猪名川を除く神崎川	Eハ	→	→	→	→	→	Bロ	→	→	→	→	→	→	→	Bロ
	天竺川	全域														Bイ	Bイ
	安威川上流	茨木市取水口より上流	Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ
	安威川下流(1)・(2)	茨木市取水口から戸伏まで	Bハ	→	→	→	→	→	Bイ	→	→	→	→	→	→	Aイ	Aイ
		戸伏から大正川合流点まで	Dハ	→	→	→	→	Cイ	→	Bロ	→	→	→	→	→	Aイ	Aイ
	安威川下流(3)	大正川合流点より下流	Eハ	→	→	→	→	→	Cイ	→	→	→	→	Bロ	→	Bロ	
	佐保川及び茨木川	全域					Cイ	→	Bイ	→	→	→	→	Aイ	→	Aイ	
	大正川	全域					Cロ	→	Bロ	→	→	→	→	Aイ	→	Aイ	
	勝尾寺川	全域					Cロ	→	Bロ	→	→	→	→	Aロ	→	Aロ	
	猪名川上流	箕面川合流点より上流	Bハ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ	→	Aイ	
	猪名川下流(2)	藻川分岐点から藻川合流点まで	Eハ	→	→	→	→	→	Dイ	→	→	→	→	→	→	Dイ	
	箕面川(1)	箕面市取水口より上流			Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	AAイ
	箕面川(2)	箕面市取水口から兵庫県界まで			Bロ	→	→	→	Aイ	→	→	→	→	→	→	→	Aイ
	余野川	全域			Bイ	→	→	→	Aイ	→	→	→	→	→	→	→	Aイ
	千里川	全域			Cロ	→	→	→	Aイ	→	→	→	→	→	→	→	Aイ
	田尻川	兵庫県界より上流									Aイ	→	→	→	→	→	Aイ
	一庫・大路次川	京都府界から兵庫県界まで									Aイ	→	→	→	→	→	Aイ
山辺川	全域									Aイ	→	→	→	→	→	Aイ	

※網掛けは、国が類型を指定する河川水域を示す。

表1 BOD等の類型指定・改定の経緯と現在の指定状況(2)

区分	河川水域名	区 域	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	現在
			S45	S48	S50	S53	H4	H13	H14	H15	H15	H21	H21	H29	
寝屋川水系	寝屋川(1)	住道大橋より上流	Eハ	→	→	→	→	→	→	→	Dハ	→	Cイ	Bイ	Bイ
	寝屋川(2)	住道大橋より下流											→	Dロ	Dロ
	恩智川	全域	Eハ	→	→	→	→	→	→	→	Dハ	→	Dイ	Cロ	Cロ
	古川	全域					Eハ	→	→	→	Dハ	→	Dロ	→	Dロ
	第二寝屋川	全域			Eハ	→	→	→	→	→	Dハ	→	Dイ	→	Dイ
	平野川分水路	全域					Eイ	→	→	→	Dイ	→	→	→	Dイ
	平野川	全域			Eハ	→	→	→	→	→	Dロ	→	Dイ	→	Dイ
大阪市内河川	大川(大川+城北川)	大川全域及び城北川全域	Cイ	→	→	→	城北川追加	→	→	→	Bイ	→	→	→	Bイ
	堂島川	全域	Dイ	→	→	→	Cイ	→	→	→	Bイ	→	→	→	Bイ
	土佐堀川	全域	Eハ	→	→	→	Cハ	→	→	→	→	→	Cイ	→	Cイ
	道頓堀川	全域	Eハ	→	→	→	Cイ	→	→	→	Bハ	→	Bイ	→	Bイ
	正蓮寺川	全域	Eロ	→	→	→	Cイ	→	→	→	→	→	Bイ	→	Bイ
	六軒家川	全域	Eハ	→	→	→	Cイ	→	→	→	Bイ	→	→	→	Bイ
	安治川	全域	Eイ	→	→	→	Cイ	→	→	→	Bイ	→	→	→	Bイ
	尻無川	全域	Eロ	→	→	→	Cイ	→	→	→	→	→	Bイ	→	Bイ
	木津川	全域	Eハ	→	→	→	Cイ	→	→	→	→	→	Bイ	→	Bイ
	木津川運河	全域	Eハ	→	→	→	Cイ	→	→	→	→	→	Bイ	→	Bイ
	住吉川	全域	Eハ	→	→	→	Cハ	→	→	→	→	→	Bロ	→	Bロ
	東横堀川	全域											Cイ	→	Bイ
	十三軒堀川	全域	Eハ	→	→	解除									
大和川水系	石川	全域	Bハ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Bイ	→	Bイ
	千早川	全域			Bイ	→	→	→	→	→	Aイ	→	→	→	Aイ
	天見川	全域					Bイ	→	→	→	→	→	→	Aイ	Aイ
	石見川	全域					Aイ	→	→	→	→	→	→	A Aイ	A Aイ
	飛鳥川	全域									Cロ	→	→	→	Cロ
	梅川	全域									Cロ	→	Aイ	→	Aイ
	佐備川	全域									Cイ	→	Cイ	Bイ	Bイ
	大和中流	桜井市初瀬取入口から浅香山まで	Cハ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Cハ
	大和下流	浅香山より下流	Dハ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Dハ
	東除川	全域			Cハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Cロ	Cロ
西除川(1)	狭山池流出端より上流			Bハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Bロ	Bロ	
	狭山池流出端より下流			Dハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Dロ	Dロ	
泉州諸河川	石津川	全域		Eハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Dイ	→	Dイ
	和田川	全域					Cハ	→	→	→	→	→	Cロ	→	Cロ
	大津川上流	泉大津市高津取水口より上流		Bロ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Bロ
	大津川下流	泉大津市高津取水口より下流		Dハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Dイ	Cイ	Cイ
	牛滝川	全域		Bハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Bロ	→	Bロ
	松尾川	全域		Bハ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Bハ
	槇尾川	全域		Bイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Bイ
	父鬼川	全域		Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ
	春木川	全域		Eハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Dイ	→	Dイ
	津田川	全域		Eハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Eイ	→	Eイ
	近木川上流	栴谷川合流点より上流		Bイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Bイ
	近木川下流	栴谷川合流点より下流		Eハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Dイ	→	Dイ
	見出川	全域		Eハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Eイ	→	Eイ
	佐野川	全域		Eハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Eイ	→	Eイ
	櫻井川上流	兎田橋より上流		Bイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Bイ
	櫻井川下流	兎田橋より下流		Eハ	→	→	→	→	→	→	→	→	Eイ	→	Eイ
	金熊寺川	全域		Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ
	男里川	全域		Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ
	菟砥川	全域		Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ
	山中川	全域		Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ
番川	全域		Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ	
大川	全域		Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ	
東川	全域		Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ	
西川	全域		Aイ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	Aイ	

※網掛けは、国が類型を指定する河川水域を示す。

類型における、「イ」は直ちに達成、「ロ」は5年以内で可及的速やかに達成、「ハ」は5年を超える期間で可及的速やかに達成、を示す。

(参考) 河川環境基準の類型

類 型	利用目的の適用性	BOD 基準値
A A	水道1級、自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	1 mg/L 以下
A	水道2級、水産1級、水浴及びB以下の欄に掲げるもの	2 mg/L 以下
B	水道3級、水産2級及びC以下の欄に掲げるもの	3 mg/L 以下
C	水産3級、工業用水1級及びD以下の欄に掲げるもの	5 mg/L 以下
D	工業用水2級、農業用水及びEの欄に掲げるもの	8 mg/L 以下
E	工業用水3級、環境保全	10 mg/L 以下

(注) 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

**(2) 水生生物の保全に関する項目（全亜鉛、ノニルフェノール、LAS）**

水生生物の保全に関する3項目の河川水質環境基準については、水生生物の生息状況に応じて4つの類型（生物A、生物特A、生物B、生物特B）が設定されている。

大阪府内の河川では、表2のとおり、平成18年以降、類型指定を行っており、令和4年4月現在では、環境大臣が淀川、神崎川、猪名川及び大和川の4河川4水域について、大阪府知事がその他の56河川61水域について、それぞれ指定している。

**表2 水生生物の保全に関する項目の類型指定の経緯と現在の指定状況**

指定・改定年月	概要	指定水域数				
		生物A	生物特A	生物B	生物特B	計
① 平成18年6月	国が大和川（全域）を類型指定	0	0	1	0	1
② 平成21年6月	府が54河川59水域を類型指定	9	0	51	0	60
③ 平成21年11月	国が淀川（全域）、神崎川（安威川、猪名川を除く神崎川）、猪名川(2)（ゴルフ橋より下流）を類型指定	9	0	54	0	63
④ 平成29年1月	天竺川、恩智川、大津川下流を類型指定、安威川下流の類型範囲を統合	9	0	56	0	65

区分	河川水域名	区 域	①	②	③	④	現在
			H18	H21	H21	H29	
淀川水系	淀川下流(1)	宇治川合流点から長柄堰まで					
	淀川下流(2)	長柄堰より下流					
	船橋川	全域		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	穂谷川	全域		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	檜尾川	全域		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	天野川	奈良県界より下流		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	芥川(1)	京都府界から塚脇橋まで		生物Aイ	→	→	生物Aイ
	芥川(2)	塚脇橋より下流		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	水無瀬川	全域		生物Aイ	→	→	生物Aイ
神崎川水系	神崎川	安威川、猪名川を除く神崎川			生物Bイ	→	生物Bイ
	天竺川	全域				生物Bイ	生物Bイ
	安威川上流	茨木市取水口より上流		生物Aイ	→	→	生物Aイ
	安威川下流(1)・(2)	茨木市取水口から戸伏まで		生物Bイ	→	→	生物Bイ
		戸伏から大正川合流点まで		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	安威川下流(3)	大正川合流点より下流		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	佐保川及び茨木川	全域		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	大正川	全域		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	勝尾寺川	全域		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	猪名川上流	箕面川合流点より上流				生物Bイ	→
	猪名川下流(2)	藻川分岐点から藻川合流点まで				生物Bイ	→
	箕面川(1)	箕面市取水口より上流		生物Aイ	→	→	生物Aイ
	箕面川(2)	箕面市取水口から兵庫県界まで		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	余野川	全域		生物Aイ	→	→	生物Aイ
	千里川	全域		生物Bイ	→	→	生物Bイ
	田尻川	兵庫県界より上流		生物Aイ	→	→	生物Aイ
	一庫・大津次川	京都府界から兵庫県界まで		生物Aイ	→	→	生物Aイ
山辺川	全域		生物Aイ	→	→	生物Aイ	
寝屋川水系	寝屋川(1)	住道大橋より上流		生物B口	→	→	生物B口
	恩智川	全域				生物B口	生物B口

※網掛けは、国が類型を指定する河川水域を示す。

区分	河川水域名	区 域	①	②	③	④	現在
			H18	H21	H21	H29	
大阪市内河川	大川 (大川+城北川)	大川全域及び城北川全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	堂島川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	土佐堀川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	道頓堀川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	正蓮寺川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	六軒家川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	安治川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	尻無川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	木津川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	木津川運河	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	住吉川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	東横堀川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
大和川水系	石川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	千早川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	天見川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	石見川	全域		生物Aイ →		→	生物Aイ
	飛鳥川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	梅川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	佐備川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	大和川中流	桜井市初瀬取入口から 浅香山まで	生物Bイ	→	→	→	生物Bイ
	大和川下流	浅香山より下流		→	→	→	
	東除川	全域		生物B口 →		→	生物B口
西除川(1)	狭山池流出端より上流		生物Bイ →		→	生物Bイ	
泉州諸河川	和田川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	大津川上流	泉大津市高津取水口より上流		生物Bイ →		→	生物Bイ
	大津川下流	泉大津市高津取水口より下流				生物Bイ	生物Bイ
	牛滝川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	松尾川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	槇尾川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	父鬼川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	近木川上流	穂谷川合流点より上流		生物Bイ →		→	生物Bイ
	櫻井川上流	兎田橋より上流		生物Bイ →		→	生物Bイ
	金熊寺川	全域		生物B口 →		→	生物B口
	男里川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	菟砥川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	山中川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	番川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	大川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	東川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ
	西川	全域		生物Bイ →		→	生物Bイ

※網掛けは、国が類型を指定する河川水域を示す。

類型における、「イ」は直ちに達成、「口」は5年以内で可及的速やかに達成、「ハ」は5年を超える期間で可及的速やかに達成、を示す。

## 2 利用の状況

府内河川における利水等の状況は表3に示すとおりである。

**表3 府内河川における利水等の状況**

水系	上水道水源	漁業権 (アユ・マスの遊漁 を実施)	利水
淀川水系	・淀川下流(1)	・芥川(1) ・水無瀬川	・農業用水 ・工業用水
神崎川水系	・猪名川上流 ・箕面川(1)	・一庫・大路次川 ・山辺川 ・余野川 ・安威川	・農業用水 ・工業用水
寝屋川水系			・農業用水 ・工業用水
大阪市内河川			・工業用水
大和川水系	・石川		・農業用水 ・工業用水
泉州諸河川	・近木川上流 ・父鬼川 ・大川		・農業用水

また、府内河川における河川環境の活用や保全の取組みの状況は表4に示すとおりである。

**表4 府内河川における河川環境の活用や保全の取組みの状況(1)**

水系	取組みの状況
淀川水系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芥川上流の摂津峡では、平成23年にハイキングコースが追加で整備されるなど、自然探勝の場として利用されている。</li> <li>・天野川で遊歩道が整備され、芥川で河川公園が整備されるなど、散策の場や水とふれあえる場として利用されている。(平成26年から令和元年にかけて、芥川の5箇所で魚道が整備)</li> <li>・芥川では、アユをシンボルとした河川環境保全の取組みが行われている。</li> <li>・地域の団体等が河川の一定区間の美化活動を継続的に行うアドプト・リバーの実施箇所数は令和4年3月末時点で20箇所ある。</li> </ul>
神崎川水系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箕面川では、箕面滝の周辺に箕面公園が整備され、自然探勝の場として利用されている。平成22年からは川床を設置し、新たな魅力づくり・賑わいづくりが進められている。</li> <li>・神崎川で遊歩道が整備され、千里川で親水空間が整備されるなど、散策の場や水とふれあえる場として利用されている。</li> <li>・アドプト・リバーの実施箇所数が令和4年3月末時点で43箇所ある。</li> </ul>
寝屋川水系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最下流部にあたる京橋口付近では、緑地を施した遊歩道や階段護岸等が整備され都心部のオアシス的存在として利用されているほか、観光船も運行されている。中流域では、治水緑地等が整備され、散策の場等として利用されている。</li> <li>・寝屋川上流域では、地域住民と連携して生物の生息にも配慮した親水空間の整備が進められており、平成30年には6箇所目の施設が完成し、水とふれあえる場として利用されている。</li> <li>・アドプト・リバーの実施箇所数が令和4年3月末時点で30箇所ある。</li> </ul>

表4 府内河川における河川環境の活用や保全の取組みの状況（2）

水系	取組みの状況
大阪市内河川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の回廊を活用して水都大阪を推進する取組みが平成 21 年から本格化しており、各地で遊歩道や船着場が整備され、散策の場や観光の拠点として利用されている。また、平成 23 年には毛馬桜之宮公園貯木場跡の水辺を活用して砂浜（ふれあいの水辺）が整備され、水とふれあえる場として利用されており、令和 2 年には東横堀川に船着場に隣接する水辺空間が整備され、水辺アクティビティの拠点等として利用されている。</li> <li>・アドプト・リバーの実施箇所数が令和 4 年 3 月末時点で 10 箇所ある。</li> </ul>
大和川水系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石見川では、川沿いにハイキングコースが整備され、自然探勝の場として利用されている。</li> <li>・石川で河川公園が整備されるなど、散策の場や水とふれあえる場として利用されている。</li> <li>・石川では、平成 24 年から、地元の高校生が中心となって、上流域へのアユの遡上を目指した取組みが進められている。</li> <li>・西除川では、令和 2 年に遊歩道が整備され、水とみどりを体感できる場として利用されている。</li> <li>・アドプト・リバーの実施箇所数が令和 4 年 3 月末時点で 23 箇所ある。</li> </ul>
泉州諸河川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大津川や春木川では遊歩道が整備され、松尾川や牛滝川上流域では親水空間が整備されるなど、散策の場や水とふれあえる場として利用されている。</li> <li>・近木川の河口部において自然の再生を図るため、汽水ワンドが整備されている。</li> <li>・春木川の下流や佐野川の上流に位置する住吉川では、水とふれあえる場の整備が計画されている。</li> <li>・石津川では、アユをシンボルとした河川環境の改善に向けた取組みが進められている。</li> <li>・芦田川では、二層河川が整備され、遊歩道が健康づくりの場等として利用されている。</li> <li>・樫井川では、自然環境を活かした水辺空間の整備（遊歩道・サイクリングロードなど）が進められている（令和 5 年度概成予定）。</li> <li>・アドプト・リバーの実施箇所数が令和 4 年 3 月末時点で 58 箇所ある。</li> </ul>

### 3 水質の状況

#### (1) 生活環境の保全に関する項目

##### 1) BOD

○ 環境基準達成状況：類型別の環境基準達成率の推移は表5のとおりで、C、D、E類型は近年ほぼ100%である。また、府域全体の過去10年間の達成率は図1のとおり平成27年度以降は95%以上で推移している。なお、令和3年度のデータは速報値である。

表5 水質環境基準（BOD）の達成率の推移

年度 項目 類型(基準値)	平成29		平成30		令和元		令和2		令和3	
	達成 状況	達成 率 (%)								
	A A	3 — 3	100	3 — 3	100	3 — 3	100	3 — 3	100	2 — 3
A	24 — 26	92.3	23 — 26	88.5	24 — 26	92.3	24 — 26	92.3	25 — 26	96.2
B	28 — 29	96.6	28 — 29	96.6	28 — 29	96.6	28 — 29	96.6	27 — 29	93.1
C	7 — 8	88	8 — 8	100	8 — 8	100	8 — 8	100	8 — 8	100
D	11 — 11	100								
E	4 — 4	100								
全 類 型	77 — 81	95.1	77 — 81	95.1	78 — 81	96.3	78 — 81	96.3	77 — 81	95.1

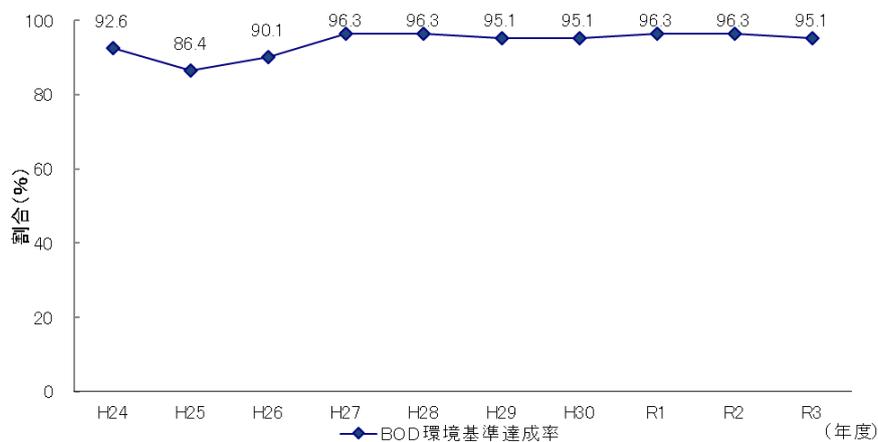


図1 水質環境基準（BOD）の達成状況

**(BODの経年変化と類型指定改定状況)**

府内の水域別のBOD75%値（BODの環境基準達成状況の年間評価指標）及び年平均値の経年変化と類型指定改定状況は、表6～表11に示すとおりである。

**① 淀川水系**

**【類型指定】**

○9水域の内、国が淀川本川の2水域について、府が残りの7水域について指定。

**【前回類型を見直した水域】**

○芥川(1)（A類型→AA類型）：環境基準（1mg/L以下）を達成。

**【平成29年度以降に環境基準未達成の河川・水域】**

○なし

**表6-1 BOD75%値の経年変化と類型指定改定状況（淀川水系）**

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの75%値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの75%値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
淀川下流(1)(枚方大橋流心) (枚方大橋左岸) (枚方大橋右岸) (鳥飼大橋流心) (鳥飼大橋左岸) (鳥飼大橋右岸) (菅原城北大橋*)	Bハ	1.3	1.1	1.4	1.2	1.0	1.1	1.1		1.2	1.0	1.1	1.2	1.1	Bハ
		1.2	1.3	1.3	1.3	1.1	1.1	1.1		1.2	1.1	1.1	1.2	1.2	
		1.3	1.2	1.2	1.3	1.1	1.1	1.1		1.2	1.0	1.1	1.2	1.1	
		1.3	1.2	1.3	1.1	1.0	1.0	1.0		1.2	0.9	1.0	1.0	1.1	
		1.0	1.4	1.2	1.2	0.9	1.1	1.1		0.9	0.9	1.0	1.0	1.0	
		1.0	1.2	1.2	1.1	0.9	1.1	1.0		1.1	0.9	1.1	1.0	1.1	
		1.2	1.2	1.3	1.6	1.1	1.0	1.0		1.2	1.2	0.9	1.2	1.0	
		1.6	1.3	1.8	5.5	5.8	1.8	1.6		4.0	3.1	3.2	2.4	1.8	
船橋川(新登橋上流)	Bハ	3.3	4.6	3.0	3.6	3.3	2.7	2.6		2.9	2.1	3.0	2.1	2.1	Bハ
穂谷川(淀川合流直前)	Bハ	5.5	5.1	4.0	2.8	2.1	3.2	2.1		2.2	1.9	2.5	1.9	2.0	Bハ
檜尾川(磐手社神社)	Bイ	2.9	3.3	1.8	1.0	1.9	1.6	1.0		1.0	1.2	1.0	0.8	0.8	Bイ
天野川(淀川合流直前)	Bハ	2.8	3.8	2.1	2.3	2.7	1.8	1.9		2.9	2.1	2.5	1.3	1.5	Bハ
芥川(1)(塚脇橋)	Aイ	0.9	0.7	0.5	0.6	0.8	0.5	0.5	A⇒AA	0.6	0.7	0.8	0.5	0.5	AAイ
芥川(2)(鷺打橋)	Aイ	0.9	1.0	0.8	1.3	1.1	0.7	0.7		0.9	0.8	0.9	0.9	0.9	Aイ
水無瀬川(名神高速道路高架橋下)	Aイ	0.5	<0.5	<0.5	0.6	0.5	0.6	0.5		0.9	0.6	0.8	0.7	1.1	Aイ

※網掛けは、国が類型を指定する河川水域を示す。

**太字** 環境基準未達成

\*平成28年度より西日本旅客鉄道(株)赤川鉄橋から名称変更

**表6-2 BOD年平均値の経年変化と類型指定改定状況（淀川水系）**

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの年平均値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの年平均値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
淀川下流(1)(枚方大橋流心) (枚方大橋左岸) (枚方大橋右岸) (鳥飼大橋流心) (鳥飼大橋左岸) (鳥飼大橋右岸) (菅原城北大橋*)	Bハ	1.1	1.1	1.2	1.1	0.9	1.0	1.0		1.1	1.0	0.9	0.9	1.0	Bハ
		1.0	1.1	1.3	1.2	0.9	1.1	1.0		1.1	1.0	0.9	1.0	0.9	
		1.0	1.1	1.2	1.1	0.9	1.0	1.0		1.1	1.0	0.9	0.9	1.0	
		1.1	1.2	1.2	1.2	0.9	1.0	1.0		1.0	0.9	0.8	0.9	0.9	
		0.9	1.2	1.2	1.1	0.8	1.0	1.3		0.9	0.8	0.9	0.8	0.9	
		0.9	1.1	1.1	1.1	0.8	1.0	1.1		0.9	0.8	0.9	0.8	0.9	
		1.0	1.1	1.2	1.3	1.0	1.1	0.9		1.1	1.2	0.9	1.0	1.0	
		1.8	1.5	1.9	4.0	4.1	2.6	2.6		2.6	3.4	2.2	2.4	2.2	
船橋川(新登橋上流)	Bハ	3.2	4.1	2.5	3.2	3.1	2.3	2.8		2.9	2.0	2.4	1.9	1.8	Bハ
穂谷川(淀川合流直前)	Bハ	4.1	4.2	3.0	2.6	2.1	2.7	1.7		2.0	1.6	2.0	1.6	1.8	Bハ
檜尾川(磐手社神社)	Bイ	2.5	2.4	1.7	1.0	1.5	1.3	0.8		0.9	1.0	0.9	0.6	0.9	Bイ
天野川(淀川合流直前)	Bハ	2.4	3.1	1.8	2.0	2.2	1.6	1.5		2.4	1.7	2.0	1.3	1.5	Bハ
芥川(1)(塚脇橋)	Aイ	0.8	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5	A⇒AA	0.6	0.6	0.7	0.5	0.5	AAイ
芥川(2)(鷺打橋)	Aイ	0.8	1.0	0.8	1.3	0.9	0.8	0.7		0.8	0.7	0.8	0.9	0.8	Aイ
水無瀬川(名神高速道路高架橋下)	Aイ	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.7	0.6		0.8	0.8	0.7	0.7	0.8	Aイ

※網掛けは、国が類型を指定する河川水域を示す。

\*平成28年度より西日本旅客鉄道(株)赤川鉄橋から名称変更

## ② 神崎川水系

### 【類型指定】

○17 水域のうち、国が神崎川、猪名川上流、猪名川下流(2)の3水域について、府が残り14水域について指定。

### 【前回類型を見直した水域】

○天竺川（新規B類型指定）：環境基準（2mg/L以下）を達成。  
○箕面川(1)（A類型→AA類型）：環境基準（1mg/L以下）を達成。

### 【平成29年度以降に環境基準未達成の河川・水域】

○大正川（A類型、環境基準2mg/L以下）：平成29年度（2.1mg/L）

表7-1 BOD75%値の経年変化と類型指定改定状況（神崎川水系）

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの75%値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの75%値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
神崎川(新三国橋) (千船橋)	B口	1.4	1.5	1.8	1.6	1.3	1.5	1.7		2.6	3.0	2.0	1.8	2.2	B口
		1.9	1.8	2.0	2.4	1.6	1.2	1.1		1.3	1.7	1.8	1.8	1.8	
		1.7	1.8	1.6	2.3	2.7	1.7	2.0		2.5	2.7	2.5	2.4	2.9	
天竺川(神崎川交流直前)							0.9	新規B	1.6	1.9	2.1	1.2	1.4	Bイ	
安威川上流(桑ノ原橋)	Aイ	0.9	0.6	0.6	0.7	0.9	0.6	0.6		0.6	1.3	0.8	0.6	0.8	Aイ
安威川下流(1)(千歳橋)	Aイ	1.2	1.3	1.0	1.1	1.2	0.8	1.0	類型範囲 の統合	0.9	1.5	0.9	0.8	0.8	Aイ
安威川下流(2)(宮鳥橋)	Aイ	1.2	1.1	1.2	1.4	1.5	1.0	0.8		1.1	1.6	0.9	1.3	0.9	
安威川下流(3)(新京阪橋)	B口	1.8	1.6	2.1	1.6	1.3	2.1	1.8		1.7	2.2	2.4	1.7	3.0	
佐保川及び茨木川(安威川合流直前)	Aイ	1.3	1.0	1.1	1.1	1.3	1.2	0.9		1.1	1.4	0.8	1.2	1.1	Aイ
大正川(安威川合流直前)	Aイ	1.7	1.2	1.6	1.9	1.5	1.7	1.7		2.1	2.0	1.9	1.7	1.6	Aイ
勝尾寺川(中河原橋)	A口	1.6	1.4	1.3	1.3	1.3	1.2	1.0		1.1	1.4	0.8	1.0	1.0	A口
猪名川上流(銀橋) (軍行橋)	Aイ	1.1	1.1	1.1	0.8	0.8	0.9	0.6		0.8	0.8	1.2	0.8	0.8	Aイ
		1.1	1.1	1.0	0.8	0.8	0.8	0.7		0.7	0.9	1.3	0.9	0.8	
猪名川下流(2)(利倉橋)	Dイ	9.5	6.8	10	9.9	8.1	8.1	3.6		2.3	2.8	3.3	2.9	3.4	Dイ
箕面川(1)(箕面市取水口)	Aイ	0.5	<0.5	0.7	0.5	0.6	0.6	0.6	A⇒AA	0.9	0.8	0.9	0.6	0.8	AAイ
箕面川(2)(府県境)	Aイ	0.9	0.8	0.8	1.5	1.4	1.5	1.1		1.7	1.6	1.5	1.3	1.3	Aイ
余野川(猪名川合流直前)	Aイ	0.5	<0.5	0.5	0.7	0.5	0.7	0.7		0.8	0.6	0.9	1.5	1.1	Aイ
千里川(猪名川合流直前)	Aイ	1.3	1.3	1.2	1.1	1.1	1.1	1.2		1.4	1.4	1.7	1.4	1.5	Aイ
田尻川(兵庫県界)	Aイ	0.8	0.6	0.8	0.9	0.8	1.2	0.7		0.8	1.2	1.2	1.5	1.3	Aイ
一庫・大路次川(兵庫県界)	Aイ	0.8	0.7	0.7	0.9	0.6	1.1	0.6		0.7	0.7	1.1	1.2	1.2	Aイ
山辺川(一庫・大路次川合流直前)	Aイ	0.6	0.7	0.8	0.7	0.6	1.1	0.6		1.2	0.9	1.3	1.1	1.0	Aイ

※網掛けは、国が類型を指定する河川水域を示す。

**太字** 環境基準未達成

表7-2 BOD年平均値の経年変化と類型指定改定状況（神崎川水系）

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの年平均値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの年平均値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
神崎川(新三国橋) (千船橋)	B口	1.5	1.9	1.9	1.5	1.4	1.4	1.5		2.3	2.2	1.7	1.4	2.0	B口
		1.6	1.6	1.6	2.0	1.2	1.2	1.0		1.2	1.3	1.7	1.6	1.5	
		1.6	1.7	1.5	1.9	1.8	1.9	1.7		2.2	2.2	2.0	1.8	2.0	
天竺川(神崎川交流直前)							1.0	0.9	新規B	1.5	1.5	1.7	1.0	1.1	Bイ
安威川上流(桑ノ原橋)	Aイ	0.8	0.6	0.6	0.7	0.9	0.6	0.7		0.6	1.2	0.7	0.6	0.7	Aイ
安威川下流(1)(千歳橋)	Aイ	1.1	0.9	0.9	0.9	1.3	0.9	1.1	類型範囲 の統合	0.8	1.4	0.8	0.8	0.8	Aイ
安威川下流(2)(宮島橋)	Aイ	1.0	0.9	1.0	1.2	1.3	0.9	0.8		0.9	1.3	0.8	1.1	0.9	
安威川下流(3)(新京阪橋)	B口	1.8	1.8	2.3	1.5	1.4	1.8	1.8		2.7	2.7	1.8	2.0	3.1	B口
佐保川及び茨木川(安威川合流直前)	Aイ	1.1	0.9	1.0	1.0	1.1	1.0	0.8		0.9	1.1	0.8	0.9	0.9	Aイ
大正川(安威川合流直前)	Aイ	1.3	1.1	1.7	1.6	1.4	1.6	1.5		2.0	1.7	1.6	1.5	1.7	Aイ
勝尾寺川(中河原橋)	A口	1.4	1.2	1.1	1.1	1.2	1.2	1.0		0.9	1.2	0.7	1.0	1.1	A口
猪名川上流(銀橋) (軍行橋)	Aイ	0.9	1.0	0.9	0.7	0.7	0.8	0.6		0.7	0.7	1.1	0.7	0.7	Aイ
		0.9	0.9	0.9	0.7	0.7	0.7	0.7		0.6	0.7	1.0	0.7	0.7	
猪名川下流(2)(利倉橋)	Dイ	8.2	7.4	8.3	7.9	6.8	6.5	3.4		2.6	3.2	2.8	2.5	2.6	Dイ
箕面川(1)(箕面市取水口)	Aイ	0.5	0.5	0.6	0.5	0.6	0.6	0.6	A⇒AA	0.9	0.6	0.9	0.6	0.7	AAイ
箕面川(2)(府県境)	Aイ	0.8	0.6	0.7	1.2	1.2	1.2	0.9		1.2	1.4	1.5	1.0	1.3	Aイ
余野川(猪名川合流直前)	Aイ	0.5	0.6	0.5	0.6	0.5	0.8	0.7		0.8	0.6	1.0	1.4	1.1	Aイ
千里川(猪名川合流直前)	Aイ	1.2	1.2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		1.3	1.3	1.5	1.1	1.4	Aイ
田尻川(兵庫県界)	Aイ	0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	1.0	0.7		0.8	1.1	1.1	1.1	1.2	Aイ
一庫・大路次川(兵庫県界)	Aイ	0.7	0.6	0.7	0.7	0.6	0.9	0.6		0.7	0.9	1.1	1.3	1.2	Aイ
山辺川(一庫・大路次川合流直前)	Aイ	0.6	0.6	0.7	0.7	0.6	0.8	0.7		1.1	0.9	1.0	0.9	0.9	Aイ

※網掛けは、国が類型を指定する河川水域を示す。

### ③ 寝屋川水系

#### 【類型指定】

○府が全7水域を指定。

#### 【前回類型を見直した水域】

○寝屋川(1) (C類型→B類型) : 環境基準 (3mg/L 以下) を達成。

○恩智川 (D類型→C類型) : 環境基準 (5mg/L 以下) を達成。

#### 【平成 29 年度以降に環境基準未達成の河川・水域】

○なし

表 8-1 BOD75%値の経年変化と類型指定改定状況 (寝屋川水系)

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの75%値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの75%値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
寝屋川(1) (萱島橋) (住道大橋)	Cイ	1.2	1.6	2.0	1.9	2.2	2.3	1.8	C⇒B	1.6	1.9	2.4	1.8	2.0	Bイ
		1.9	1.9	2.4	2.1	1.6	2.0	2.1		2.0	2.6	2.0	1.7	2.5	
寝屋川(2) (今津橋) (京橋)	Dハ	5.6	5.6	6.5	5.5	5.7	5.3	2.5		4.8	5.7	4.4	3.2	5.1	Dロ
		3.5	2.5	5.0	3.8	2.4	3.7	2.0		1.9	2.8	2.8	1.8	3.4	
恩智川 (住道新橋)	Dイ	5.1	3.7	3.7	3.2	2.7	2.9	3.4	D⇒C	4.7	3.6	3.4	2.3	2.2	Cロ
古川 (徳栄橋)	Dロ	5.6	5.4	4.4	4.4	6.2	4.6	2.7		4.2	5.1	3.9	2.4	4.3	Dロ
第二寝屋川 (新金吾郎橋)	Dイ	8.6	4.8	7.3	6.9	9.5	3.2	4.0		5.1	7.7	4.9	4.4	7.3	Dイ
平野川分水路 (天王田大橋)	Dイ	6.1	5.8	6.6	5.4	5.7	4.8	4.8		4.1	3.6	3.3	3.0	4.5	Dイ
平野川 (城見橋)	Dイ	5.9	5.7	5.9	4.5	5.1	4.2	2.9		2.5	3.7	2.8	2.6	4.4	Dイ

**太字** 環境基準未達成

表 8-2 BOD年平均値の経年変化と類型指定改定状況 (寝屋川水系)

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの年平均値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの年平均値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
寝屋川(1) (萱島橋) (住道大橋)	Cイ	0.9	1.4	1.7	1.6	1.9	1.9	1.4	C⇒B	1.6	1.7	2.3	2.0	1.6	Bイ
		1.6	1.8	2.2	1.7	1.5	1.7	1.8		2.1	2.4	1.8	1.4	2.6	
寝屋川(2) (今津橋) (京橋)	Dハ	5.7	4.7	5.7	4.9	5.6	4.4	2.4		3.9	5.6	4.0	3.1	4.5	Dロ
		3.1	2.3	4.0	3.2	2.7	2.9	1.8		2.5	2.9	2.5	1.7	2.8	
恩智川 (住道新橋)	Dイ	3.8	3.2	3.4	2.7	2.5	2.8	3.0	D⇒C	3.7	4.4	2.7	2.0	2.5	Cロ
古川 (徳栄橋)	Dロ	4.2	4.8	5.0	3.7	4.2	3.7	2.4		3.4	4.2	3.7	2.7	3.6	Dロ
第二寝屋川 (新金吾郎橋)	Dイ	6.5	4.5	5.8	6.0	7.0	3.1	4.8		5.4	6.4	4.0	4.1	5.5	Dイ
平野川分水路 (天王田大橋)	Dイ	4.7	4.7	5.8	4.3	5.0	3.7	4.2		4.4	3.6	3.4	2.6	3.7	Dイ
平野川 (城見橋)	Dイ	4.7	4.4	4.5	4.0	4.2	3.2	3.2		2.8	3.7	2.7	2.6	3.1	Dイ

#### ④ 大阪市内河川

##### 【類型指定】

○府が全 12 水域を指定。

##### 【前回類型を見直した水域】

○なし

##### 【平成 29 年度以降に環境基準未達成の河川・水域】

○正連寺川（B類型、環境基準 3mg/L 以下）：令和元年度（3.1mg/L）

○住吉川（B類型、環境基準 3mg/L 以下）：令和 3 年度（3.3mg/L）

表 9-1 BOD75%値の経年変化と類型指定改定状況（大阪市内河川）

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの75%値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの75%値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
大 川 ( 桜 宮 橋 )	Bイ	0.8	1.0	1.1	0.9	0.7	0.8	0.8		1.0	1.4	1.1	0.9	1.2	Bイ
堂 島 川 ( 天 神 橋 )	Bイ	1.8	1.9	2.2	1.5	1.2	1.3	1.3		1.4	2.0	1.4	1.2	1.8	Bイ
土 佐 堀 川 ( 天 神 橋 )	Cイ	1.9	2.0	2.9	1.7	1.7	2.0	1.3		1.4	1.7	1.7	1.2	2.1	Cイ
大 道 頓 堀 川 ( 大 黒 橋 )	Bイ	2.2	1.9	2.0	1.5	1.2	1.1	0.9		1.1	1.4	1.5	1.2	1.2	Bイ
正 連 寺 川 ( 北 港 大 橋 下 流 700 m )	Bイ	2.4	1.8	1.8	3.0	2.1	1.4	1.9		2.3	2.2	3.1	2.1	2.7	Bイ
六 軒 家 川 ( 春 日 出 橋 )	Bイ	1.3	1.3	1.0	0.9	0.9	0.9	0.7		1.3	1.3	1.3	2.4	1.1	Bイ
安 治 川 ( 天 保 山 渡 )	Bイ	1.3	1.2	1.1	1.1	0.8	1.0	0.7		1.1	1.6	1.5	1.2	1.1	Bイ
尻 無 川 ( 甚 兵 衛 渡 )	Bイ	1.1	1.2	1.6	1.3	1.3	1.4	0.9		1.1	1.3	1.3	1.0	1.5	Bイ
木 津 川 ( 千 本 松 渡 )	Bイ	1.3	1.4	1.6	1.3	1.3	1.5	1.1		1.3	1.6	1.7	1.4	2.0	Bイ
木 津 川 運 河 ( 船 町 渡 )	Bイ	1.4	1.9	1.8	1.5	1.8	1.6	1.3		1.7	1.7	1.9	2.2	2.2	Bイ
住 吉 川 ( 住 之 江 大 橋 下 流 1100 m )	B口	2.3	3.5	2.6	2.6	1.9	2.0	2.0		2.2	2.2	1.9	1.6	3.3	B口
東 横 堀 川 ( 本 町 橋 )	Bイ	2.0	2.0	1.8	1.6	1.5	1.9	1.5		1.3	1.6	2.0	1.0	2.1	Bイ

**太字** 環境基準未達成

表 9-2 BOD年平均値の経年変化と類型指定改定状況（大阪市内河川）

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの年平均値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの年平均値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
大 川 ( 桜 宮 橋 )	Bイ	0.7	0.9	0.9	0.8	0.6	0.7	0.8		1.2	1.1	1.1	0.8	0.9	Bイ
堂 島 川 ( 天 神 橋 )	Bイ	1.6	1.5	2.1	1.3	1.2	1.3	1.1		1.6	1.5	1.2	1.1	1.7	Bイ
土 佐 堀 川 ( 天 神 橋 )	Cイ	1.7	1.7	2.9	1.6	1.4	1.6	1.1		1.4	1.5	1.5	1.1	1.9	Cイ
大 道 頓 堀 川 ( 大 黒 橋 )	Bイ	1.8	1.5	1.8	1.4	1.1	1.0	0.7		0.9	1.1	1.1	1.7	1.0	Bイ
正 連 寺 川 ( 北 港 大 橋 下 流 700 m )	Bイ	1.9	1.6	1.4	3.3	1.7	1.6	1.8		1.9	2.0	3.2	1.8	2.7	Bイ
六 軒 家 川 ( 春 日 出 橋 )	Bイ	1.1	1.2	0.9	0.9	0.7	0.9	0.7		1.1	1.1	1.1	1.6	1.1	Bイ
安 治 川 ( 天 保 山 渡 )	Bイ	1.0	1.0	0.9	1.0	0.8	0.9	0.7		1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	Bイ
尻 無 川 ( 甚 兵 衛 渡 )	Bイ	1.1	1.0	1.4	1.1	1.0	1.1	0.8		1.1	1.1	1.4	0.9	1.2	Bイ
木 津 川 ( 千 本 松 渡 )	Bイ	1.2	1.3	1.3	1.2	1.4	1.3	0.9		1.3	1.3	1.4	1.2	1.6	Bイ
木 津 川 運 河 ( 船 町 渡 )	Bイ	1.3	1.5	1.4	1.3	1.4	1.4	1.3		1.4	1.6	1.8	1.7	1.9	Bイ
住 吉 川 ( 住 之 江 大 橋 下 流 1100 m )	B口	2.7	2.8	3.0	2.7	2.2	1.8	1.8		1.8	1.9	1.9	1.5	2.6	B口
東 横 堀 川 ( 本 町 橋 )	Bイ	1.6	1.8	1.7	1.3	1.2	1.8	1.2		1.3	1.3	1.5	0.9	1.6	Bイ

## ⑤ 大和川水系

### 【類型指定】

○12 水域のうち、国が大和川本川の2 水域について、府が残り 10 水域について指定。

### 【前回類型を見直した水域】

○天見川（B 類型→A 類型）：環境基準（2mg/L 以下）を達成。

○石見川（A 類型→A A 類型）：環境基準（1mg/L 以下）を達成していたが、令和3 年度は、降雨、低流量などの影響により未達成。

○佐備川（C 類型→B 類型）：環境基準（3mg/L 以下）を達成。

### 【平成 29 年度以降に環境基準未達成の河川・水域】

○石見川（A A 類型、環境基準 1mg/L 以下）：令和3 年度（1.3mg/L）

○飛鳥川（C 類型、環境基準 5mg/L 以下）：平成 29 年度（6.7mg/L）

表 10-1 BOD75%値の経年変化と類型指定改定状況（大和川水系）

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの75%値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの75%値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
大 石 川 (高橋) (石川橋)	Bイ	2.1	1.1	1.0	1.6	1.1	1.6	1.5		1.8	1.6	1.7	1.2	1.6	Bイ
		1.3	1.7	1.4	1.2	1.1	1.1	1.2		1.3	1.0	1.3	0.8	0.9	
大 千早川(石川合流直前)	Aイ	0.9	0.8	1.0	1.3	0.6	1.1	0.8		1.1	1.3	0.9	0.8	1.1	Aイ
天見川(新喜多橋)	Bイ	1.5	0.8	1.0	1.1	1.0	1.1	0.9	B⇒A	1.4	1.2	1.1	0.9	1.3	Aイ
石見川(新高野橋)	Aイ	0.7	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.8	A⇒AA	0.9	0.8	0.7	0.6	1.3	AAイ
和 飛鳥川(円明橋)	Cロ	6.9	3.2	5.5	5.6	11	4.6	4.0		6.7	2.9	4.1	2.9	4.4	Cロ
梅川(石川合流直前)	Aイ	1.3	1.1	1.0	1.1	1.1	1.2	1.3		1.4	1.1	1.4	1.6	1.4	Aイ
佐備川(大伴橋)	Cイ	2.7	2.1	2.5	2.1	1.8	1.9	2.1	C⇒B	2.6	1.8	1.7	1.4	1.8	Bイ
大和川中流(河内橋) (浅香新取水口)	Cハ	2.4	2.5	2.5	2.0	1.8	2.0	1.9		2.0	1.8	2.1	1.8	1.5	Cハ
		2.1	2.0	2.0	1.7	1.6	2.1	2.3		1.8	2.0	1.8	1.9	1.6	
大和川下流(遠里小野橋)	Dハ	2.6	2.4	2.2	2.0	1.7	2.2	2.1		2.0	1.8	2.0	2.0	1.7	Dハ
東除川(明治小橋)	Cロ	5.3	4.7	4.1	4.2	3.0	2.9	4.0		3.8	3.5	3.1	2.9	2.7	Cロ
西除川(1)(狭山池合流直前)*	Bロ	3.1	2.8	2.0	3.0	3.5	3.6	3.6		2.4	1.6	1.6	1.3	1.8	Bロ
西除川(2)(大和川合流直前)	Dロ	11	5.2	2.7	1.7	2.2	2.2	2.3		2.9	2.7	2.6	3.2	2.8	Dロ

※網掛けは、国が類型を指定する河川水域を示す。

**太字** 環境基準未達成

\*平成28年度までは狭山池流出端

表 10-2 BOD年平均値の経年変化と類型指定改定状況（大和川水系）

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの年平均値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの年平均値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
大 石 川 (高橋) (石川橋)	Bイ	1.8	1.0	0.9	1.5	1.1	1.3	1.5		1.6	1.8	1.8	1.2	1.8	Bイ
		1.1	1.7	1.3	1.1	0.9	1.0	1.1		1.1	0.8	1.1	0.8	0.8	
大 千早川(石川合流直前)	Aイ	0.8	0.7	0.8	0.9	0.6	0.9	0.9		1.2	1.1	0.9	0.8	1.1	Aイ
天見川(新喜多橋)	Bイ	1.3	0.9	0.9	0.9	0.8	0.9	1.1	B⇒A	1.1	1.0	1.0	0.8	1.0	Aイ
石見川(新高野橋)	Aイ	0.6	0.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.8	A⇒AA	0.8	0.7	0.7	0.6	1.0	AAイ
和 飛鳥川(円明橋)	Cロ	5.6	2.9	5.7	15	6.8	3.5	3.3		8.1	2.3	5.4	3.0	5.2	Cロ
梅川(石川合流直前)	Aイ	1.1	0.9	0.9	1.0	0.9	1.2	1.2		1.3	1.0	1.2	1.0	1.1	Aイ
佐備川(大伴橋)	Cイ	2.5	1.8	2.0	2.2	1.4	1.9	1.8	C⇒B	2.1	1.4	1.5	1.3	1.3	Bイ
大和川中流(河内橋) (浅香新取水口)	Cハ	2.3	2.2	2.1	1.9	1.7	1.8	2.0		1.9	1.6	1.8	1.7	1.7	Cハ
		1.9	1.7	1.9	1.7	1.5	1.8	1.9		1.7	1.8	1.7	1.7	1.6	
大和川下流(遠里小野橋)	Dハ	2.4	2.1	2.0	1.8	1.6	1.8	1.9		1.9	1.7	1.7	1.7	1.5	Dハ
東除川(明治小橋)	Cロ	4.4	4.0	3.8	3.5	2.7	2.8	3.4		3.4	2.8	2.8	2.4	2.6	Cロ
西除川(1)(狭山池合流直前)*	Bロ	2.6	2.3	1.8	2.5	3.3	3.1	2.9		2.1	1.6	1.4	1.3	1.5	Bロ
西除川(2)(大和川合流直前)	Dロ	9.5	6.5	2.2	1.7	1.7	2.1	2.3		2.5	2.7	2.5	2.7	2.5	Dロ

※網掛けは、国が類型を指定する河川水域を示す。

\*平成28年度までは狭山池流出端

## ⑥ 泉州諸河川

### 【類型指定】

○府が全 24 水域を指定。

### 【前回類型を見直した水域】

○大津川下流（D類型→C類型）：環境基準（5mg/L 以下）を達成。

### 【平成 29 年度以降に環境基準未達成の河川・水域】

○A類型及びB類型では、平成 29 年度以降、毎年 2～4 水域で環境基準未達成。

○大津川上流（B類型、環境基準 3mg/L 以下）：令和 2 年度（3.1mg/L）

○松尾川（B類型、環境基準 3mg/L 以下）：平成 30 年度（3.3mg/L）、令和 3 年度（3.1mg/L）

○樫井川上流（B類型、環境基準 3mg/L 以下）：平成 29 年度（5.8mg/L）

○男里川（A類型、環境基準 2mg/L 以下）：平成 30 年度（2.2mg/L）、令和 2 年度（2.8mg/L）

○金熊寺川（A類型、環境基準 2mg/L 以下）：平成 30 年度～令和 2 年度（2.2mg/L）、  
令和 3 年度（2.3mg/L）

○菟砥川（A類型、環境基準 2mg/L 以下）：平成 29 年度（2.2mg/L）、平成 30 年度（2.4mg/L）、  
令和元年度（2.1mg/L）

表 11-1 BOD75%値の経年変化と類型指定改定状況（泉州諸河川）

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの75%値(mg/L)							H29.1府見直し	BODの75%値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R1	R2	R3	
石津川(石津川橋)	Dイ	6.7	3.4	4.8	3.3	2.2	2.2	2.1		2.5	2.2	2.3	1.7	2.0	Dイ
和田川(小野々井橋)	C口	4.7	3.8	3.4	2.8	1.9	2.6	2.8		3.0	2.7	2.7	2.4	1.9	C口
大津川上流(高津取水口)	B口	<b>3.3</b>	3.0	<b>3.2</b>	<b>3.9</b>	<b>3.4</b>	2.6	<b>3.4</b>		2.7	3.0	2.8	<b>3.1</b>	2.5	B口
大津川下流(大津川橋)	Dイ	3.7	4.2	3.9	4.5	3.2	2.6	2.9	D⇒C	3.3	2.9	3.1	2.6	2.4	Cイ
牛滝川(高橋)	B口	2.4	2.2	2.5	2.2	2.5	2.5	1.8		1.5	1.9	1.9	1.7	0.9	B口
松尾川(新緑田橋)	Bハ	<b>3.1</b>	<b>3.3</b>	2.7	<b>3.2</b>	2.5	2.5	2.6		2.6	<b>3.3</b>	3.0	2.8	<b>3.1</b>	Bハ
横尾川(繁和橋)	Bイ	2.9	2.8	2.6	<b>3.4</b>	2.2	2.0	2.1		2.2	2.5	2.3	2.4	2.5	Bイ
父鬼川(神田橋)	Aイ	1.5	1.7	1.3	1.6	1.5	1.2	1.5		1.5	1.5	1.5	1.6	1.9	Aイ
春木川(春木橋)	Dイ	5.4	4.1	5.8	4.9	3.9	3.8	3.6		3.9	2.8	2.8	4.3	2.6	Dイ
津田川(昭代橋)	Eイ	5.0	6.5	4.9	5.6	6.5	5.4	6.4		7.1	5.1	6.5	7.6	5.9	Eイ
近木川上流(厄除橋)	Bイ	2.2	1.7	1.6	2.8	1.7	1.3	1.8		1.6	1.6	1.9	2.2	2.4	Bイ
近木川下流(近木川橋)	Dイ	5.3	4.8	4.3	6.5	4.5	4.3	3.4		5.8	3.7	5.0	5.8	4.9	Dイ
見出川(見出橋)	Eイ	9.3	8.0	8.4	<b>12</b>	8.8	7.4	7.9		8.7	7.7	7.2	6.3	5.8	Eイ
佐野川(昭平橋)	Eイ	5.1	5.6	6.2	8.4	6.0	4.6	5.6		5.5	5.7	4.7	5.5	6.0	Eイ
樫井川上流(兔田橋)	Bイ	3.0	<b>3.6</b>	<b>4.3</b>	<b>5.6</b>	<b>6.0</b>	2.6	2.8		<b>5.8</b>	2.7	2.8	2.0	2.2	Bイ
樫井川下流(樫井川橋)	Eイ	4.9	5.3	4.3	4.6	4.2	4.3	3.5		4.4	3.8	4.6	3.6	4.6	Eイ
男里川(男里川橋)	Aイ	1.8	<b>2.3</b>	1.8	<b>2.4</b>	2.0	1.6	1.9		1.9	<b>2.2</b>	1.8	<b>2.8</b>	1.9	Aイ
金熊寺川(男里橋)	Aイ	<b>2.6</b>	<b>2.7</b>	<b>2.3</b>	<b>2.4</b>	1.8	1.7	<b>2.1</b>		2.0	<b>2.2</b>	<b>2.2</b>	<b>2.2</b>	<b>2.3</b>	Aイ
菟砥川(西打合橋)	Aイ	<b>2.3</b>	<b>2.2</b>	1.8	1.9	1.7	1.9	1.8		<b>2.2</b>	<b>2.4</b>	<b>2.1</b>	1.9	2.0	Aイ
山中川(東打合橋)	Aイ	1.5	1.9	1.3	1.7	1.8	1.3	1.3		1.5	1.8	1.3	1.7	1.6	Aイ
番川(田身輪橋)	Aイ	1.2	1.3	1.0	1.2	1.2	0.8	1.2		1.0	1.3	0.9	1.4	1.4	Aイ
大川(昭南橋)	Aイ	1.6	1.4	1.3	1.6	1.4	1.2	1.5		1.5	1.6	1.3	1.7	1.9	Aイ
東川(一軒屋橋)	Aイ	1.5	1.7	1.2	1.4	1.4	1.1	1.4		1.3	1.4	1.2	1.3	1.5	Aイ
西川(こうや橋)	Aイ	1.6	1.1	1.0	1.1	1.1	0.9	1.1		1.0	1.3	1.0	1.4	1.3	Aイ

**太字** 環境基準未達成

表 11-2 BOD年平均値の経年変化と類型指定改定状況（泉州諸河川）

水域名(環境基準点)	H21の類型	BODの年平均値(mg/L)								H29.1府見直し	BODの年平均値(mg/L)					現在の類型
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29		H30	R1	R2	R3		
石津川(石津川橋)	Dイ	6.2	3.3	3.4	2.9	2.2	1.9	1.9			2.5	1.9	2.0	1.4	1.7	Dイ
和田川(小野々井橋)	Cロ	4.4	3.4	2.7	2.8	1.9	2.4	2.2			3.1	2.6	2.5	2.0	2.0	Cロ
大津川上流(高津取水口)	Bロ	2.9	2.8	2.9	3.3	3.1	2.3	2.3			2.8	2.7	2.3	2.6	2.0	Bロ
大津川下流(大津川橋)	Dイ	3.6	3.6	3.2	3.7	2.7	2.4	2.3	D⇒C		3.0	2.5	2.4	2.2	2.1	Cイ
牛滝川(高橋)	Bロ	2.4	2.0	2.1	1.8	2.1	2.1	1.5			1.5	1.6	1.9	1.4	1.1	Bロ
松尾川(新緑田橋)	Bハ	3.0	3.1	2.4	2.8	2.4	2.2	2.3			2.6	2.7	2.7	2.6	2.5	Bハ
横尾川(繁和橋)	Bイ	2.6	2.7	2.1	2.9	2.0	1.9	2.0			2.0	2.2	2.0	2.1	2.2	Bイ
父鬼川(神田橋)	Aイ	1.3	1.5	1.2	1.3	1.5	1.1	1.3			1.3	1.4	1.3	1.4	1.6	Aイ
春木川(春木橋)	Dイ	5.3	4.2	4.8	4.2	3.7	3.6	2.9			3.5	2.3	2.3	3.8	2.7	Dイ
津田川(昭代橋)	Eイ	5.2	5.8	3.9	5.5	5.0	5.1	5.0			6.6	5.5	5.4	6.7	5.1	Eイ
近木川上流(厄除橋)	Bイ	1.6	1.6	1.5	2.2	1.5	1.2	1.5			1.5	1.6	1.5	2.1	2.2	Bイ
近木川下流(近木川橋)	Dイ	4.5	4.1	3.6	5.6	4.1	3.3	3.3			5.1	3.6	3.9	4.3	3.5	Dイ
見出川(見出橋)	Eイ	8.5	7.8	7.4	10	7.9	6.5	5.8			7.3	6.7	6.0	6.6	5.4	Eイ
佐野川(昭平橋)	Eイ	5.0	5.2	5.1	7.1	5.2	4.2	4.5			4.9	4.8	4.2	5.0	5.3	Eイ
椋井川上流(兎田橋)	Bイ	2.9	3.0	3.1	4.4	4.5	2.4	2.4			3.9	2.3	2.4	1.9	2.7	Bイ
椋井川下流(椋井川橋)	Eイ	5.1	4.3	3.7	4.2	3.8	3.4	3.2			4.4	3.4	3.8	3.5	3.5	Eイ
男里川(男里川橋)	Aイ	1.5	2.1	1.6	1.9	1.6	1.4	1.7			1.7	2.0	1.7	2.1	1.8	Aイ
金熊寺川(男里橋)	Aイ	2.5	2.3	2.0	2.1	1.8	1.5	1.8			1.9	2.1	1.9	2.0	1.8	Aイ
菟砥川(西打合橋)	Aイ	2.1	2.0	1.7	1.7	1.6	1.5	1.6			1.9	2.0	1.8	1.8	1.8	Aイ
山中川(東打合橋)	Aイ	1.5	1.7	1.2	1.4	1.4	1.2	1.1			1.3	1.6	1.3	1.4	1.4	Aイ
番川(田身輪橋)	Aイ	1.0	1.1	0.9	1.0	1.1	0.7	0.9			1.0	1.1	0.9	1.2	1.0	Aイ
大川(昭南橋)	Aイ	1.4	1.3	1.2	1.4	1.3	1.1	1.2			1.3	1.4	1.4	1.5	1.6	Aイ
東川(一軒屋橋)	Aイ	1.5	1.6	1.1	1.3	1.2	1.0	1.1			1.1	1.2	1.0	1.2	1.3	Aイ
西川(こうや橋)	Aイ	1.2	1.1	0.8	1.0	1.0	0.8	0.9			0.9	1.1	0.8	1.0	1.0	Aイ

## 2) その他の項目 (pH、DO、SS、大腸菌群数)

### ① pH

- 環境基準値：AA～C類型は6.5以上8.5以下、D、E類型は6.0以上8.5以下。
- 調査方法：原則として6時間間隔で4回採取し、個々の試料を測定。
- 令和3年度結果：表12のとおり。

調査した2,624検体のうち、279検体が環境基準不適合(不適合割合11%)。環境基準点94地点中、1回以上環境基準不適合であったのは、52地点。

- ・類型別：A類型及びB類型の河川における不適合が大半。
- ・水系別：淀川水系、神崎川水系、大和川水系、泉州諸河川での不適合が多くみられる一方で、寝屋川水系及び大阪市内河川における不適合はほとんどみられない。

- 主な原因：基準不適合の検体は、いずれもpHが8.5より高く、水質の良好なA・B類型が大半であった。図2のとおり、pHが高くなるほどDOの値が高くなることから、pHの基準不適合は光合成による影響が大きいと考えられ、過去から同様の傾向がある。

一方、寝屋川水系及び大阪市内河川は、コンクリートで囲まれて他の水系と比べて水深が深く藻類等に日光が届きにくいいため、光合成が活発に起こりにくくpHが高くなりやすいと考えられる。

表12 pHの環境基準不適合状況(令和3年度)

#### 【類型別】

類型	不適合検体数/調査検体数(%)	不適合地点数/環境基準点数(%)
AA	11/84 (13%)	3/3 (100%)
A	117/546 (21%)	21/27 (78%)
B	118/1190 (10%)	17/39 (44%)
C	23/252 (9%)	5/9 (56%)
D	3/456 (1%)	2/12 (17%)
E	7/96 (7%)	4/4 (100%)
計	279/2624 (11%)	52/94 (55%)

#### 【水系別】

水系	不適合検体数/調査検体数(%)	不適合地点数/環境基準点数(%)
淀川水系	59/344 (17%)	7/15 (47%)
神崎川水系	96/428 (22%)	14/20 (70%)
寝屋川水系	0/384 (0%)	0/9 (0%)
大阪市内河川	3/540 (1%)	2/12 (12%)
大和川水系	27/320 (8%)	9/14 (64%)
泉州諸河川	94/608 (15%)	20/24 (83%)
計	279/2624 (11%)	52/94 (55%)

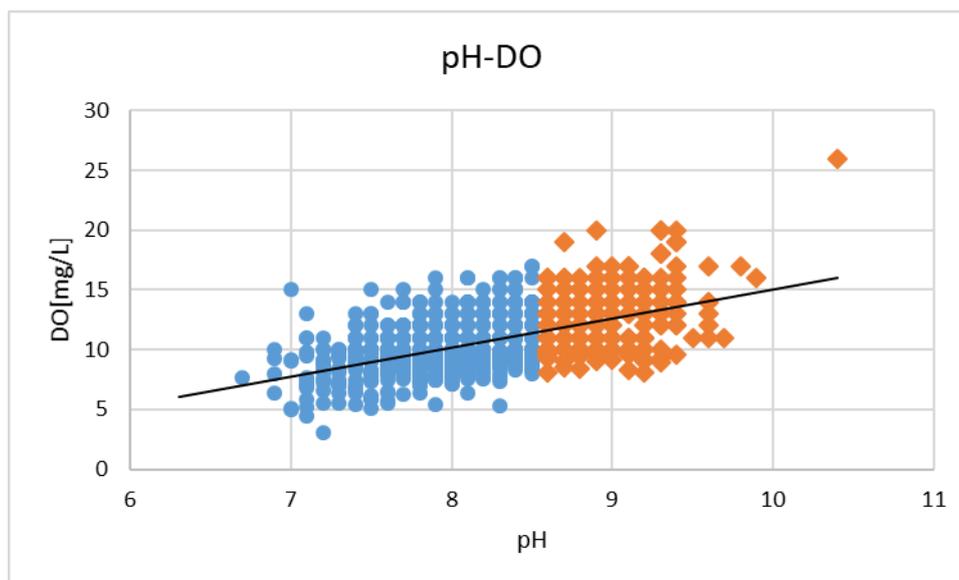


図2 pHとDOの散布図（令和3年度）

## ② DO

- 環境基準値：AA、A類型が7.5mg/L以上、B、C類型が5mg/L以上、D、E類型が2mg/L以上。
- 調査方法：午後3時に最も近い採水時の試料について測定。
- 令和3年度結果：表13のとおり、概ねDOの環境基準を達成していると言える。
  - 調査した1,072検体のうち14検体（不適合割合1%）が環境基準不適合。
  - ・類型別：B類型の水域が大半を占めており、AA類型及びE類型の水域では、すべて適合。
  - ・水系別：大阪市内河川の水域が大半を占めており、淀川水系、大和川水系及び泉州諸河川ではすべて適合。また、寝屋川水系及び大阪市内河川の不適合検体数は減少。
- 主な原因：環境基準不適合が多く見られた大阪市内河川のうち正連寺川及び道頓堀川（いずれもB類型）は感潮域にあり、流速が小さいために低酸素の状態になりやすいと考えられる。

表 13 DOの環境基準不適合状況（令和3年度）

【類型別】

類型	不適合検体数/調査検体数(%)	不適合地点数/環境基準点数(%)
AA	0/36 (0%)	0/3 (0%)
A	1/268 (0.3%)	1/27 (4%)
B	11/468 (2%)	7/39 (18%)
C	1/108 (1%)	1/9 (11%)
D	1/144 (1%)	1/12 (8%)
E	0/48 (0%)	0/4 (0%)
計	14/1072 (1%)	10/94 (11%)

【水系別】

水系	不適合検体数/調査検体数(%)	不適合地点数/環境基準点数(%)
淀川水系	0/180 (0%)	0/15 (0%)
神崎川水系	3/200 (2%)	3/20 (15%)
寝屋川水系	1/108 (1%)	1/9 (11%)
大阪市内河川	10/144 (7%)	6/12 (50%)
大和川水系	0/160 (0%)	0/14 (0%)
泉州諸河川	0/280 (0%)	0/24 (0%)
計	14/1072 (1%)	10/94 (11%)

③ SS

- 環境基準値：AA～B類型で 25mg/L 以下、C類型で 50mg/L 以下、D類型で 100mg/L 以下、E類型では「ごみ等の浮遊が認められないこと」。
- 調査方法：原則として6時間間隔で4回採水し、混合試料について測定。
- 令和3年度結果：表 14 のとおり、A類型、B類型及びC類型の7地点で環境基準不適合。調査した 1,056 検体のうち、9 検体が環境基準不適合（不適合割合 1%）。大阪市内河川及び大和川水系では環境基準不適合はなかった。
- 主な原因：降雨等によると考えられる。

表 14 SSの環境基準不適合状況（令和3年度）

【類型別】

類型	不適合検体数/調査検体数(%)	不適合地点数/環境基準点数(%)
AA	0/36 (0%)	0/3 (0%)
A	1/268 (0.3%)	1/27 (4%)
B	7/452 (2%)	5/39 (13%)
C	1/108 (1%)	1/9 (11%)
D	0/144 (0%)	0/12 (0%)
E	0/48 (0%)	0/4 (0%)

計	9/1056 (1%)	7/94 (7%)
---	-------------	-----------

【水系別】

水系	不適合検体数/調査検体数(%)	不適合地点数/環境基準点数(%)
淀川水系	4/164 (2%)	3/15 (20%)
神崎川水系	1/200 (1%)	1/20 (5%)
寝屋川水系	3/108 (3%)	2/9 (22%)
大阪市内河川	0/144 (0%)	0/12 (0%)
大和川水系	0/160 (0%)	0/14 (0%)
泉州諸河川	1/280 (0.0%)	1/24 (4%)
計	9/1056 (1%)	7/94 (7%)

④ 大腸菌群数

- 環境基準値：AA類型が50MPN/100mL以下、A類型が1,000MPN/100mL以下、B類型が5,000MPN/100mL以下、C～E類型は設定なし。
- 調査方法：午後3時に最も近い採水時の試料について測定。
- 令和3年度結果：表15のとおり、大腸菌群数を測定しているAA、A及びB類型のほとんどの地点で環境基準不適合。
- 留意事項：国の検討会（今後の水環境保全に関する検討会、平成23年3月）において、『『ふん便汚染が想定されない山間部の河川等においても基準値を大きく上回る大腸菌群数が測定されるなど指標性に乏しい』との指摘があり、国は、大腸菌群数に代わる指標を検討し、令和3年10月に環境基準項目として「大腸菌数」を告示し、令和4年4月1日から施行。

表15 大腸菌群数の環境基準不適合状況（令和3年度）

【類型別】

類型	不適合検体数/調査検体数(%)	不適合地点数/環境基準点数(%)
AA	32/36 (89%)	3/3 (100%)
A	212/268 (79%)	27/27 (100%)
B	206/452 (46%)	38/39 (97%)
計	450/756 (60%)	68/69 (99%)

【水系別】

水系	不適合検体数/調査検体数(%)	不適合地点数/環境基準点数(%)
淀川水系	53/152 (35%)	13/14 (93%)
神崎川水系	133/188 (71%)	19/19 (100%)
寝屋川水系	14/24 (58%)	2/2 (100%)
大阪市内河川	54/132 (41%)	11/11 (100%)
大和川水系	62/88 (70%)	8/8 (100%)
泉州諸河川	134/172 (78%)	15/15 (100%)

計	450/756 (60%)	68/69 (99%)
---	---------------	-------------

## (2) 水生生物の保全に関する項目

### 1) 全亜鉛

- 環境基準値：全類型一律の 0.03mg/L (平成 15 年 11 月設定)
- 環境基準達成状況：図 3 のとおり、平成 24 年度以降、毎年概ね 90%以上で推移。  
令和 3 年度は、表 16 のとおり、不適合はすべて生物 B 類型である。  
水系別では、淀川、寝屋川、大阪市内河川及び大和川で不適合であり、  
年平均値は 0.031~0.064mg/L の範囲。

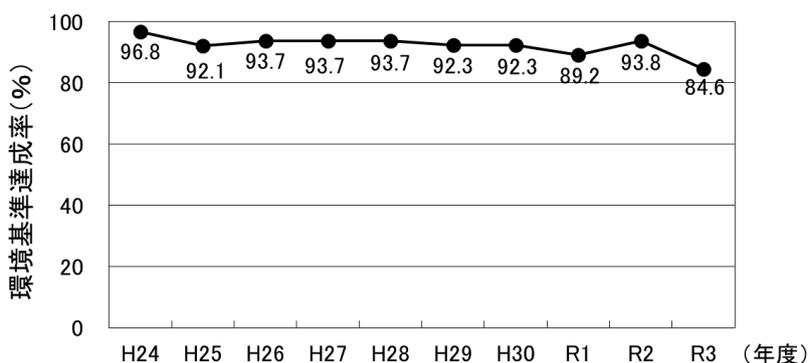


図 3 水質環境基準（全亜鉛）の達成率の推移

表 16 全亜鉛の環境基準超過状況（令和 3 年度）

#### 【類型別】

類型	不適合水域数／類型指定水域数 (%)	
生物 A	0 / 9 (0%)	10 / 65 (15.4%)
生物 B	10 / 56 (17.9%)	

#### 【水系別】

水系	不適合水域数／類型指定水域数	不適合水域及び年平均値(mg/L)
淀川水系	1 / 8 (12.5%)	船橋川 (0.033)
神崎川水系	0 / 16 (0%)	
寝屋川水系	1 / 2 (50%)	寝屋川 (0.031)
大阪市内河川	7 / 12 (58.3%)	堂島川(0.037)、土佐堀川(0.044)、 道頓堀川(0.034)、尻無川(0.034)、 木津川運河(0.033)、 住吉川(0.064)、東横堀川(0.037)
大和川水系	1 / 10 (10%)	東除川 (0.034)
泉州諸河川	0 / 17 (0%)	
計	10 / 65 (15.4%)	

## 2) ノニルフェノール

- 環境基準値：生物A類型が 0.001mg/L 以下、生物特A類型が 0.0006mg/L 以下、  
生物B類型および生物特B類型が 0.002mg/L 以下（平成 24 年 8 月設定）
- 環境基準達成状況：すべての水域で環境基準適合。  
（平成 24 年度：35 水域、平成 25～28 年度：63 水域、  
平成 29 年度以降：65 水域）

## 3) LAS（直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩）

- 環境基準値：生物A類型が 0.03mg/L 以下、生物特A類型が 0.02mg/L 以下、  
生物B類型が 0.05mg/L 以下、生物特B類型が 0.04mg/L 以下  
（平成 25 年 3 月設定）
- 環境基準達成状況：すべての水域で環境基準適合。  
（平成 26～28 年度：63 水域、平成 29 年度以降：65 水域）

## (3) 魚類の生息の状況

- 魚類の生息の状況は表 17 に示すとおりであり、前回類型指定の見直しを行った際にとりまとめた調査結果とそれ以降に行われた調査結果を比較すると、全体として、同様の魚種が確認されている。
- 表 18 に示す、生物Aに対応する魚種であるイワナ、ニジマス、カジカなどの冷水性の魚種や、希少種であるアジメドジョウ及びナガレホトケドジョウについては、安威川上流、一庫・大路次川など前回と同様の河川水域で引き続き生息が確認されている。
- なお、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所生物多様性センターが、令和 4 年度に府内 37 河川水域において環境 DNA (MiFish 法) を用いた魚類相調査\*を実施している。冷水性の魚種等の DNA が検出された河川においては、今後、必要に応じて捕獲調査が実施され、生息状況の確認が進められる予定である。

\*環境 DNA (MiFish 法) を用いた魚類相調査について

現地で採水した河川水中に含まれる魚類由来の DNA を解析することにより、生息する魚類を把握しようとする調査。検出された DNA が河川外から流入している可能性を排除できない場合（例えば、過去の生息記録が無い、生息環境が合致しないなど）については、必要に応じて捕獲調査を実施して、その生息を確認する必要がある。

表 18 水生生物類型に対応する主な魚介類

類型	主な魚介類
生物A	アマゴ、サツキマス、ヤマメ、サクラマス、 <u>イワナ</u> 、アメマス、カラフトマス、 <u>シロザケ</u> 、 <u>ニジマス</u> 、スチールヘッド、ヒメマス、ベニサケ、 <u>カジカ</u>
生物B	<u>ウグイ</u> 、 <u>シラウオ</u> 、 <u>オイカワ</u> 、 <u>ギンブナ</u> 、 <u>ゲンゴロウブナ</u> 、 <u>キンブナ</u> 、 <u>オオキンブナ</u> 、 <u>コイ</u> 、 <u>ドジョウ</u> 、 <u>ナマズ</u> 、 <u>ヨシノボリ</u> 、 <u>ウナギ</u> 、 <u>ボラ</u> 、 <u>スジエビ</u> 、 <u>テナガエビ</u> 、 <u>ヒラテテナガエビ</u> 、 <u>ミナミテナガエビ</u> 、ヌカエビ、 <u>モクズガニ</u> 、 <u>マ</u>

シジミ、ヤマトシジミ
------------

※平成 18 年 6 月に環水大水 060630002 号で公布された「水生生物の保全に係る環境基準の類型指定について」で技術的助言があった淡水域における水域類型に対応する魚介類の分類表を基に作成。  
※下線は、当該表の分布状況を基に、大阪府域にも分布すると考えられるもの。

(注) 網掛けは国が指定する水域。

ゴシック+下線表記は生物A類型に対応する主な魚種、ゴシック表記は生物B類型に対応する主な魚種。

その他で代表的な魚種としてアユはゴシック斜体表記とした。

表17 大阪府内に生息している魚類

水域名	河川水域名	現在の類型		前回見直し時に活用した調査結果			前回見直し時以降に確認した調査結果			備考 環境DNA 分析(37河 川水域)
		BOD等	水生 生物	確認された魚類等	出典	調査年	確認された魚類等	出典	調査年	
淀川 水域	淀川下流(1)	B/A	B-I							
	淀川下流(2)	C-I	B-I							
	船橋川	B/A	B-I	<b>ギンブナ</b> 、モツゴ、タモロコ、 <b>ドジョウ</b>	平成24年度第4回大阪府河川整備審議会資料	H24				
	穂谷川	B/A	B-I	<b>コイ</b> 、 <b>ギンブナ</b> 、 <b>オイカワ</b> 、モツゴ、タモロコ、 <b>ドジョウ</b> 、メダカ、ドンコ <b>コイ</b> 、 <b>ギンブナ</b> 、 <b>オイカワ</b> 、モツゴ、タモロコ、 <b>ドジョウ</b> 、ドンコ	平成24年度第4回大阪府河川整備審議会資料 府河川室資料	H24				
	檜尾川	B-I	B-I	<b>コイ</b> 、 <b>ギンブナ</b> 、カネヒラ、 <b>オイカワ</b> 、オイカワ属、カワムツ、モツゴ、タモロコ、 <b>ドジョウ</b> 、メダカ類、ドンコ、カワヨシノボリ、オオクチバス	府河川室資料	H25				○
	天野川	B/A	B-I	<b>コイ</b> 、 <b>ギンブナ</b> 、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、ヌマムツ、モツゴ、タモロコ、カマツカ、ニゴイ、コウライニゴイ、 <b>ドジョウ</b> 、 <b>アユ</b> 、メダカ、ドンコ、ブルーギル	平成24年度第4回大阪府河川整備審議会資料	H24				○
	芥川(1) 【上流】	AA-I	A-I	<b>オイカワ</b> 、カワムツ、ドンコ、カワヨシノボリ、 <b>ニジマス</b> <b>オイカワ</b> 、カワムツ、タモロコ、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、オオシマドジョウ、カワヨシノボリ、 <b>ニッコウイワナ</b> 、 <b>ニジマス</b>	府河川室資料 芥川モニタリング(地独 大阪府立環境農林水産総合研究所)	H25 H24-27	<b>オイカワ</b> 、オオシマドジョウ、カワムツ、カワヨシノボリ	大阪府水産課 河川調査報告書	H30	○
	芥川(2) 【下流】	A-I	B-I	ハス、 <b>オイカワ</b> 、オイカワ属、カワムツ、ヌマムツ、ムギツク、カマツカ、コウライニゴイ、 <b>ドジョウ</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ、ブルーギル、オオクチバス、カムルチー	府河川室資料	H25				○
	水無瀬川	A-I	A-I	カダヤシ カワムツ、ヌマムツ、タカハヤ、ムギツク、 <b>ナマス</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ	府河川室資料 2012年 河川漁業権実態調査報告書	H25 H24	カワムツ、タカハヤ、ドンコ、カワヨシノボリ	大阪府水産課 河川調査報告書	H30	○
	神崎川	B-O	B-I							
	天竺川	-	-	<b>コイ</b> 、 <b>オイカワ</b> 、モツゴ、 <b>ドジョウ</b> 、カダヤシ	府河川室資料	H25	<b>オイカワ</b> 、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、ウキゴリ、ブルーギル <b>コイ</b> 、 <b>オイカワ</b> 、モツゴ、 <b>ドジョウ</b> 、カダヤシ	水辺の国勢調査報告書 水辺の国勢調査報告書	R2 H26	
	安威川上流	A-I	A-I	<b>ニホンウナギ</b> 、 <b>ウナギ</b> 、 <b>コイ</b> 、 <b>フナ</b> 、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、モツゴ、タモロコ、イトモロコ、ムギツク、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、シマドジョウ、 <b>アジメドジョウ</b> 、ギギ、 <b>ナマス</b> 、アカザ、 <b>アユ</b> 、アユはみあと、メダカ、ドンコ、カワヨシノボリ <b>フナ</b> 類、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、タカハヤ、イトモロコ、ムギツク、カマツカ、 <b>アジメドジョウ</b> 、 <b>アマゴ</b> 、カワヨリノボリ カワムツ、ギギ、 <b>ナマス</b> 、カワヨシノボリ	安威川ダム魚類採捕調査(地独 大阪府立環境農林水産総合研究所) 安威川・余野川調査(地独 大阪府立環境農林水産総合研究所)	H25-27 H25-27	<b>オイカワ</b> 、カワムツ、タカハヤ、イトモロコ、カマツカ、 <b>アジメドジョウ</b> 、アカザ、 <b>ニジマス</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ <b>オイカワ</b> 、カワムツ、タカハヤ、 <b>アジメドジョウ</b> 、アカザ、カワヨシノボリ、 <b>アユ</b> <b>ウナギ</b> 、 <b>フナ</b> 属、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、タカハヤ、モツゴ、ムツギク、イトモロコ、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、オオシマドジョウ、 <b>アジメドジョウ</b> 、アカザ、 <b>アユ</b> 、 <b>ニジマス</b> 、ミナミメダカ、ドンコ、カワヨシノボリ	大阪府水産課 河川調査報告書[車作大橋] 大阪府水産課 河川調査報告書[龍仙峡] 大阪府水産課 河川調査報告書[桑原橋]	H28~R3 H30 H26~R3	○
安威川下流(1)	A-I	B-I	<b>コイ</b> 科、 <b>ギンブナ</b> 、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、モツゴ、タモロコ、カマツカ、カワヨシノボリ <b>コイ</b> 、 <b>フナ</b> 、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、モツゴ、タモロコ、イトモロコ、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、 <b>ナマス</b> 、 <b>カジカ</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ、タイリクバラタナゴ、オオクチバス	府河川室資料 安威川ダム魚類採捕調査(地独 大阪府立環境農林水産総合研究所)	H25 H25-27				○	
安威川下流(2)	A-I	B-I								
安威川下流(3)	B-O	B-I	<b>コイ</b> (飼育品種)、 <b>ギンブナ</b> 、ハス、 <b>ボラ</b> 、マハゼ、アベハゼ、カダヤシ	府河川室資料	H25					
佐保川及び茨木川	A-I	B-I	<b>オイカワ</b> 、カワムツ、タモロコ、ムギツク、 <b>ドジョウ</b> 、ドンコ、アベハゼ	府河川室資料	H25				○	
大正川	A-I	B-I	<b>ギンブナ</b> 、カネヒラ、 <b>オイカワ</b> 、モツゴ、ニゴイ属、スゴモロコ属、 <b>ボラ</b> 、マハゼ、タイリクバラタナゴ、カダヤシ、ブルーギル	府河川室資料	H25					
勝尾寺川	A-O	B-I	<b>オイカワ</b> 、カワムツ、モツゴ、タモロコ、 <b>ドジョウ</b> 、メダカ類、ドンコ、カワヨシノボリ	府河川室資料	H25				○	
猪名川上流	A-I	B-I								
猪名川下流(2)	D-I	B-I								

神崎川

水域	箕面川(1)	AAイ	Aイ	カワムツ、カワヨシノボリ	府河川室資料	H23				
	箕面川(2)	AAイ	Bイ	オイカワ、カワムツ、ムギツク、ドンコ、カワヨシノボリ	府河川室資料	H23	ギンブナ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、シマドジョウ、ギギ、 <b>ニジマス</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ	水辺の国勢調査報告書	H26	
	余野川	Aイ	Aイ	オイカワ、カワムツ、タカハヤ、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、オオシマドジョウ、 <b>アユ</b> 、ミナミメダカ、ドンコ、カワヨシノボリ、 <b>ニジマス</b>	安威川・余野川調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H25-27	オイカワ、カワムツ、タカハヤ、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、オオシマドジョウ、 <b>ナマス</b> 、 <b>アユ</b> 、ミナミメダカ、ドンコ、カワヨシノボリ、 <b>ニジマス</b>	水辺の国勢調査報告書	R2	
				オイカワ、カワムツ、シマドジョウ、ギギ、 <b>ナマス</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ	府河川室資料	H23	オイカワ、カワムツ、カマツカ、 <b>オオシマドジョウ</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ、モツゴ	大阪府水産課 河川調査報告書	H30	
	千里川	Aイ	Bイ	ウナギ、ギンブナ、フナ属、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、モツゴ、カマツカ、ニゴイ、コウライモロコ、 <b>ドジョウ</b> 、 <b>ナマス</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ、ウキゴリ、カダヤシ、ブルーギル、タイワンドジョウ	府河川室資料	H23	ギンブナ、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、カマツカ、コウライニゴイ、コウライモロコ、 <b>ドジョウ</b> 、 <b>ナマス</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ、ウキゴリ、カダヤシ、ミナミメダカ、ブルーギル、タイワンドジョウ、ゴクラクハゼ	水辺の国勢調査報告書	H26	
				フナ類、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、カマツカ、コウライニゴイ、コウライモロコ、 <b>ドジョウ</b> 、ギギ、 <b>アユ</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ、 <b>オオヨシノボリ</b> 、ブルーギル、オオクチバス	漁業権漁場実態調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H24	ギンブナ、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、タモロコ、ムギツク、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、ギギ、 <b>ナマス</b> 、ミナミメダカ、ドンコ、カワヨシノボリ、旧トウヨシノボリ	水辺の国勢調査報告書	R2	
	田尻川	Aイ	Aイ	コイ、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、タモロコ、カマツカ、ギギ、 <b>ナマス</b> 、メダカ、ドンコ、カワヨシノボリ	府河川室資料	H23	<b>オイカワ</b> 、カワムツ、タモロコ、カマツカ、ギギ、 <b>ナマス</b> 、ミナミメダカ、ドンコ、カワヨシノボリ、旧トウヨシノボリ	水辺の国勢調査報告書	H26	
				フナ類、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、ムギツク、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、オオシマドジョウ、ギギ、 <b>ナマス</b> 、 <b>アユ</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ、ブルーギル	河川漁業権実態調査報告書 2012年調査（大阪府環境農林水産部水産課）	H24	コイ、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、タカハヤ、モツゴ、タモロコ、ムギツク、カマツカ、ギギ、アカザ、 <b>ナマス</b> 、ドンコ、 <b>カジカ</b> 、カワヨシノボリ、ブルーギル	水辺の国勢調査報告書	R2	
	一庫・大路次川	Aイ	Aイ	コイ、ギンブナ、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、モツゴ、イトモロコ、ムギツク、カマツカ、 <b>ドジョウ</b> 、シマドジョウ、 <b>ナマス</b> 、メダカ、 <b>カジカ大卵型</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ	府河川室資料	H23	<b>オイカワ</b> 、カワムツ、モツゴ、タモロコ、イトモロコ、ムギツク、カマツカ、シマドジョウ、ギギ、アカザ、 <b>ナマス</b> 、 <b>カジカ大卵型</b> 、ブルーギル、ドンコ、カワヨシノボリ	水辺の国勢調査報告書	H26	
				コイ、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、タカハヤ、モツゴ、タモロコ、ムギツク、カマツカ、ギギ、アカザ、 <b>ナマス</b> 、ドンコ、 <b>カジカ</b> 、カワヨシノボリ、ブルーギル	府河川室資料	H23	コイ、 <b>オイカワ</b> 、カワムツ、タカハヤ、モツゴ、タモロコ、ムギツク、カマツカ、ギギ、アカザ、 <b>ナマス</b> 、ドンコ、 <b>カジカ</b> 、カワヨシノボリ、ブルーギル	水辺の国勢調査報告書	R2	
山辺川	Aイ	Aイ	<b>オイカワ</b> 、カワムツ、タカハヤ、ムギツク、 <b>ドジョウ</b> 、オオシマドジョウ、 <b>アマゴ</b> 、ドンコ、カワヨシノボリ、オヤニラミ	漁業権漁場実態調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H24	カワムツ、ムギツク、ドンコ、カワヨシノボリ	大阪府水産課 河川調査報告書	H30		
寝屋川水域	寝屋川(1) 【上流】	Cイ	B0	コイ、ギンブナ、 <b>オイカワ</b> 、モツゴ、タモロコ、コウライモロコ、 <b>ドジョウ</b> 、メダカ、カワヨシノボリ、カダヤシ、グッピー、ブルーギル、タウナギ	府河川室資料					○
	寝屋川(2) 【下流】	D0	-	フナ属、モツゴ、コウライモロコ、 <b>アユ</b> 、ボラ、カダヤシ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H23	コイ、フナ属、ギンブナ、コウライモロコ、カダヤシ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29	
	恩智川	D0	-	コイ、フナ類、 <b>オイカワ</b> 、モツゴ、タモロコ、カマツカ、コウライニゴイ、コウライモロコ、 <b>ナマス</b> 、ボラ、カダヤシ、オオクチバス	水生生物生息状況調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H26				○
	古川	D0	-							○
	第二寝屋川	Dイ	-	コイ、フナ属、ボラ、カダヤシ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H23	コイ、フナ属、ボラ、カダヤシ、ギンブナ、タイリクバラタナゴ、タモロコ、モツゴ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29	
	平野川分水路	Dイ	-	コイ、フナ属、モツゴ、コウライモロコ、ボラ、カダヤシ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H23	コイ、フナ属、モツゴ、ボラ、カダヤシ、 <b>アユ</b> 、ギンブナ、タモロコ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29	○
	平野川	Dイ	-	コイ、 <b>オイカワ</b> 、モツゴ、 <b>ドジョウ</b> 、ボラ、カダヤシ	水生生物生息状況調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H26				
イセゴイ、フナ属、モツゴ、ボラ、ブルーギル、レピソステウス属				大阪市魚類生息状況調査（平成23年度）	H23	コイ、フナ属、 <b>オイカワ</b> 、ギンブナ、モツゴ、ボラ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29		○
大阪市内河川水域	大川	Bイ	Bイ	オイカワ、ワタカ、カマツカ、カワヒガイ、コウライモロコ、 <b>アユ</b> 、ボラ、スズキ、マハゼ、ワカサギ、タイリクバラタナゴ、ブルーギル、オオクチバス	大阪市魚類生息状況調査（平成23年度）	H23	オイカワ、ニゴイ属、コウライモロコ、ボラ、スズキ、ブルーギル、オオクチバス、マハゼ、カマツカ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29	○
				カライワシ、フナ類、カネヒラ、ハス、 <b>オイカワ</b> 、タモロコ、カマツカ、コウライニゴイ、カワヒガイ、コウライモロコ、 <b>ウグイ</b> 、 <b>アユ</b> 、ボラ、スズキ、ヒイラギ、マハゼ、ゴクラクハゼ、シマヒレヨシノボリ、タイリクバラタナゴ、ブルーギル、オオクチバス	大阪ふれあいの水辺調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所他）	H24-H27	コイ、ギンブナ、 <b>オイカワ</b> 、カワヒガイ、ニゴイ、コウライモロコ、チャンネルキャットフィッシュ、ボラ、カダヤシ、スズキ、ブルーギル、オオクチバス、マハゼ、ゴクラクハゼ、ヌマチチブ、シマヨシヒレノボリ	大阪府西大阪治水事務所 魚類・底生動物調査（大川 自然再生ゾーン整備後）結果	R2	
	堂島川	Bイ	Bイ	<b>アユ</b> 、ボラ、スズキ、スズキ属、マハゼ、ヒメハゼ、オオクチバス	大阪市魚類生息状況調査（平成23年度）	H23	キチヌ、スズキ、ボラ、マハゼ、ブルーギル	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29	
	土佐堀川	Cイ	Bイ	コイ、ボラ、マハゼ、ヒメハゼ	大阪市魚類生息状況調査（平成23年度）	H23	ボラ、コウライモロコ、マハゼ、メダナ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29	
	道頓堀川	Bイ	Bイ	コイ、フナ属、コウライモロコ、 <b>アユ</b> 、マハゼ、ブルーギル、オオクチバス	大阪市魚類生息状況調査（平成23年度）	H23	コウライモロコ、ゴクラクハゼ、スズキ、ボラ、マハゼ、ワカサギ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29	○
	正蓮寺川	Bイ	Bイ							
六軒家川	Bイ	Bイ								

安治川	B-I	B-I	アユ、ボラ、スズキ、マハゼ、ウキゴリ、イケカツオ属、カタクチイワシ、コノシロ、サヨリ	大阪市魚類生息状況調査（平成23年度）	H23	アユ、ボラ、スズキ、マハゼ、カタクチイワシ、サッパ、サヨリ、ワカサギ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29	
尻無川	B-I	B-I	アユ、ボラ、スズキ、キチヌ、マハゼ、ウキゴリ属、サッパ、マアジ	大阪市魚類生息状況調査（平成23年度）	H23	アユ、キチヌ、ボラ、スズキ、マハゼ、マイワシ、カタクチイワシ、コノシロ、サッパ、ハゼ科、ワカサギ	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29	
木津川	B-I	B-I	アユ、ボラ、スズキ、クロダイ、マハゼ、サッパ、カタクチイワシ、サヨリ	大阪市魚類生息状況調査（平成23年度）	H23	アユ、ボラ、スズキ、クロダイ、マハゼ、サッパ、カタクチイワシ、サヨリ、ウキゴリ、キチヌ、コノシロ、トウゴロウイワシ、ハゼ科	大阪市内河川魚類生息状況調査	H29	
木津川運河	B-I	B-I							
住吉川	B-O	B-I							
東横堀川	B-I	B-I							
石川【高橋より上流】			コイ、ギンブナ、オイカワ、カワムツ、アブラハヤ、モツゴ、タモロコ、カマツカ、ニゴイ属、ドジョウ、ナマズ、アユ、ドンコ、カワヨシノボリ、ブルーギル、オオクチバス	平成25年度第8回大阪府河川整備審議会資料	H24				○
石川【下流】	B-I	B-I	コイ、カワムツ、ヌマムツ、タカハヤ、モツゴ、タモロコ、カマツカ、ドジョウ、ギギ、ナマズ、アユ、カワヨシノボリ、キンギョ、ブルーギル、オオクチバス	漁業権漁場実態調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H24				○
			オイカワ、カワムツ、タカハヤ、アブラハヤ、モツゴ、カマツカ、カワヨシノボリ	平成25年度第8回大阪府河川整備審議会資料	H24				
千早川	A-I	B-I	オイカワ、カワムツ、タカハヤ、カマツカ、カワヨシノボリ	平成25年度第8回大阪府河川整備審議会資料	H24				○
天見川	B-I	B-I	オイカワ、カワムツ、カマツカ、ドジョウ、カワヨシノボリ	平成25年度第8回大阪府河川整備審議会資料	H24				○
			コイ、フナ類、オイカワ、カワムツ、タカハヤ、カマツカ、コウライニゴイ、オオシマドジョウ、ナマズ、カワヨシノボリ	「河川における水生生物生息状況等調査データの集積」平成26年度進捗報告書 地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所	H26				
石見川	A-I	A-I	カワムツ、タカハヤ、ヨシノボリ類	地域自然史と保全2014	H21-H25				○
			カワムツ、タカハヤ、カワヨシノボリ、ニジマス	石見川調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H28				
飛鳥川	C-O	B-I	コイ、モツゴ、ドジョウ、ミナミメダカ、ドンコ、カワヨシノボリ、カダヤシ	大和川水系・石川の魚類の現状（自然史研究2010,大阪自然史博物館）	H22				○
梅川	A-I	B-I	ギンブナ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、タモロコ、カマツカ、ドジョウ、ドンコ、カワヨシノボリ	平成25年度第8回大阪府河川整備審議会資料	H24				
佐備川	C-I	B-I	ギンブナ、オイカワ、カワムツ、タカハヤ、モツゴ、タモロコ、カマツカ、ドジョウ、メダカ、ドンコ、カワヨシノボリ	大和川水系石川ブロック河川整備計画参考資料	H24				
大和川中流	C-H	B-I							
大和川下流	D-H	B-I							
東除川	C-O	B-O	コイ、ギンブナ、オイカワ、モツゴ、カマツカ、コウライモロコ、ナマズ、アユ、ボラ、メダカ、マハゼ、カワヨシノボリ、ゴクラクハゼ、ウキゴリ、キンギョ、ヌマチチブ、カダヤシ、ブルーギル、オオクチバス、カムルチー	平成25年度第10回大阪府河川整備審議会資料	H23				
西除川(1) 【狭山池より上流】	B-O	B-I	ゲンコロウブナ、ギンブナ、オイカワ、カワムツ、ヌマムツ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、ドンコ、ウキゴリ、カワヨシノボリ	平成25年度第10回大阪府河川整備審議会資料	H23	ゲンコロウブナ、ギンブナ、オイカワ、カワムツ、ヌマムツ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、ドンコ、ウキゴリ、カワヨシノボリ	大阪府環境農林水産総合研究所 魚類調査結果	R3	○
西除川(2)【下流】	D-O	-	ウナギ、コイ、ギンブナ、オイカワ、モツゴ、ニゴイ、ドジョウ、ボラ、マハゼ、カワヨシノボリ、ゴクラクハゼ、ウキゴリ、ヌマチチブ、カダヤシ、ブルーギル、オオクチバス	平成25年度第10回大阪府河川整備審議会資料	H23	ウナギ、コイ、オイカワ、モツゴ、ボラ、ミナミメダカ、マハゼ、シマヒレヨシノボリ類（トウヨシノボリ・クロヨシノボリ・オオヨシノボリ・カズサヨシノボリ・オウミヨシノボリ・シマヒレヨシノボリ・ルリヨシノボリ・クロダハゼを含む）、ウキゴリ、カダヤシ、ブルーギル	大阪府環境農林水産総合研究所 魚類調査結果	R3	○
石津川	D-I	-	ウナギ、コイ、フナ属、オイカワ、ヌマムツ、タモロコ、ドジョウ、ボラ、セスジボラ、メダカ、ドンコ、マハゼ、ヨシノボリ属、トウヨシノボリ（縞鱧型）、ブルーギル、オオクチバス、ダニオ亜科	平成25年度第4回大阪府河川整備審議会資料	H22				○
			ウナギ、コイ、フナ類、オイカワ、カワムツ、ヌマムツ、モツゴ、タモロコ、カマツカ、ドジョウ、ナマズ、アユ、ボラ、メナダ、ミナミメダカ、ドンコ、マハゼ、チチブ、ヨシノボリ属の一種、カワヨシノボリ、ゴクラクハゼ、シマヒレヨシノボリ、ウキゴリ属、キンギョ、ヌマチチブ、カダヤシ、ブルーギル、オオクチバス	堺市平成26年度河川水生生物調査（魚類）	H26				
和田川	C-O	B-I	コイ、ギンブナ、オイカワ、タモロコ、ドジョウ、カダヤシ、オオクチバス	平成25年度第4回大阪府河川整備審議会資料					
大津川上流	B-O	B-I	ニホンウナギ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、ドジョウ、マハゼ、クロヨシノボリ、ゴクラクハゼ、シマヒレヨシノボリ	水生生物生息状況調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H25				

大津川下流	D-I	-	<b>ギンブナ、オオギンブナ、オイカワ、モツゴ、タモロコ、ギギ、ボラ、クロサギ、キチヌ、シマイサキ、カワアナゴ、マハゼ、チチブ、ゴクラクハゼ、ウロハゼ、ヒメハゼ、ブルーギル</b>	水生生物生息状況調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H25	<b>ウナギ、コイ、フナ属、オイカワ、タカハヤ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、ボラ、ミナミメダカ、キチヌ、カワアナゴ、ミミズハゼ、マハゼ、チチブ、ヒナハゼ、ゴクラクハゼ、シマヒレヨシノボリ、スミウキゴリ、ブルーギル、カムルチー</b>	水辺の国勢調査報告書	R1	○	
牛滝川	B-D	B-I	<b>コイ、ギンブナ、オイカワ、カワムツ、タカハヤ、コウライモロコ、ドジョウ、カワヨシノボリ</b>	大津川水系河川整備計画参考資料	H17					○
松尾川	B-A	B-I	<b>コイ、ギンブナ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、ドジョウ、オオクチバス</b>	平成25年度第4回大阪府河川整備審議会資料	H13	<b>オイカワ、カワムツ、タモロコ、ドジョウ、カダヤシ、ミナミメダカ、ブルーギル、カワヨシノボリ、ウキゴリ、カムルチー</b>	水辺の国勢調査報告書	R1		
横尾川	B-I	B-I	<b>コイ、ギンブナ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、シマドジョウ、ギギ、メダカ、トウヨシノボリ、ブルーギル、オオクチバス</b>	平成25年度第4回大阪府河川整備審議会資料	H19	<b>コイ、フナ属、オイカワ、カワムツ、タカハヤ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、オオシマドジョウ、ギギ、ナマス、ミナミメダカ、カワヨシノボリ、シマヒレヨシノボリ、ブルーギル</b>	水辺の国勢調査報告書	R1		
父鬼川	A-I	B-I	カワムツ、タカハヤ、カワヨシノボリ、 <b>ニジマス</b>	父鬼川調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H28					○
春木川	D-I	-	<b>コイ、ギンブナ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、ボラ、メナダ、スズキ、メダカ、マハゼ、アベハゼ、トウヨシノボリ、ウロハゼ、ブルーギル、オオクチバス、タウナギ、マイワシ、カクチワシ</b>	平成26年度第4回大阪府河川整備審議会資料	H21	<b>ウナギ、コイ、フナ類、モツゴ、ドジョウ、ボラ、カダヤシ、スズキ、ミナミメダカ、マハゼ、ゴクラクハゼ、シマヒレヨシノボリ類（トウヨシノボリ・クロヨシノボリ・オオヨシノボリ・カズサヨシノボリ・オウミヨシノボリ・シマヒレヨシノボリ・ルリヨシノボリ・クロダハゼを含む）、ブルーギル</b>	大阪府環境農林水産総合研究所 魚類調査結果	R3	○	
津田川	E-I	-	<b>ニホンウナギ、コイ、ギンブナ、フナ属、オイカワ、カワムツ、タカハヤ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、ボラ、ミナミメダカ、ドンコ、マハゼ、カワヨシノボリ、ゴクラクハゼ、トウヨシノボリ、ウキゴリ、ウロハゼ、カダヤシ、オオクチバス、タウナギ</b>	平成27年度第2回大阪府河川整備審議会資料	H26	<b>ニホンウナギ、コイ、フナ属、オイカワ、カワムツ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、ボラ、ミナミメダカ、ドンコ、マハゼ、カワヨシノボリ、ゴクラクハゼ、トウヨシノボリ、ウキゴリ、ウロハゼ、カダヤシ、オオクチバス、クロサギ</b>	水辺の国勢調査報告書	H26		
近木川上流	B-I	B-I	-	府河川室資料	H21	<b>ウナギ、コイ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、カワヨシノボリ、旧トウヨシノボリ類、ウキゴリ</b>	水辺の国勢調査報告書	H29	○	
近木川下流	D-I	-	<b>ウナギ、コイ、ゲンゴロウブナ、ギンブナ、フナ属、オイカワ、モツゴ、タモロコ、ボラ、メダカ、ドンコ、カワアナゴ、ミミズハゼ、ウキゴリ、トウヨシノボリ、アマチチブ、クサフグ、ニシン科</b>	府河川室資料	H21	<b>ウナギ、コイ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、アユ、ボラ、メダナ、キチヌ、シマイサキ、カワアナゴ、ミミズハゼ属、マハゼ、アマチチブ、ヒナハゼ、カワヨシノボリ、シマヨシノボリ、ゴクラクハゼ、旧トウヨシノボリ類、ヒメハゼ</b>	水辺の国勢調査報告書	H29	○	
見出川	E-I	-	<b>ウナギ、コイ、ギンブナ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、タモロコ、ボラ、メダカ、カワアナゴ、カワヨシノボリ</b>	「平成19年度大阪府見出川流域における健全な水循環の構築に向けた計画策定調査業務報告書」（平成20年3月、財団法人大阪府みどり公社）	H19	<b>コイ、ギンブナ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、ミナミメダカ、ドンコ、カワヨシノボリ、旧トウヨシノボリ類、</b>	水辺の国勢調査報告書	H29		
						<b>フナ属、ギンブナ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ、ミナミメダカ、ドンコ、旧トウヨシノボリ類、ブルーギル、タウナギ</b>	水辺の国勢調査報告書	H25		
佐野川	E-I	-	<b>ウナギ、モツゴ、ボラ、コトヒキ、カワアナゴ、マハゼ、アベハゼ、トウヨシノボリ、ブルーギル</b>	平成25年度第11回大阪府河川整備審議会資料	H23	<b>イセゴイ、コイ、ウナギ、モツゴ、ボラ、メダナ、スズキ、カワアナゴ、マハゼ、アベハゼ、アマチチブ、ヒナハゼ、ゴクラクハゼ、ブルーギル</b>	水辺の国勢調査報告書	H29		
樫井川上流	B-I	B-I	<b>オイカワ、カワムツ、タカハヤ、ドンコ、カワヨシノボリ</b>	平成26年度第7回大阪府河川整備審議会資料	H23、26	<b>オイカワ、カワムツ、アマムツ、タカハヤ、ドンコ、カワヨシノボリ、旧トウヨシノボリ</b>	水辺の国勢調査報告書	H26	○	
樫井川下流	E-I	-	<b>ギンブナ、フナ属、オイカワ、カワムツ、モツゴ、タモロコ、ナマス、メダカ、ゴクラクハゼ、タイリクバラタナゴ、ブルーギル</b>	平成26年度第7回大阪府河川整備審議会資料	H23、26	<b>コイ、フナ属、オイカワ、カワムツ、モツゴ、ドジョウ、タモロコ、ミナミメダカ、ヒメダカ、旧トウヨシノボリ、ウキゴリ、カダヤシ、ブルーギル</b>	水辺の国勢調査報告書	H26	○	
男里川	A-I	B-D	<b>ニホンウナギ、オイカワ、カワムツ、アユ、ボラ、ミナミメダカ、クロホシエダイ、ミミズハゼ、マハゼ、シマヨシノボリ、ゴクラクハゼ、コモンフグ、クサフグ、アマチチブ、ブルーギル</b>	水生生物生息状況調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H25				○	
			<b>コイ、オイカワ、カワムツ、カマツカ、メダカ、カワヨシノボリ</b>	府河川室資料	H23					
金熊寺川	A-I	B-I	<b>オイカワ、カワムツ、シマドジョウ、カワヨシノボリ、アマチチブ</b>	水生生物生息状況調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H25				○	
菟砥川	A-I	B-I	<b>ウナギ、フナ、オイカワ、カワムツ、モツゴ、ドジョウ、ドンコ</b>	「大阪府下中小河川の生息魚種と水質について」（水産増殖36巻2号、1988）	S60、S61					
山中川	A-I	B-I	<b>コイ、フナ、オイカワ、カワムツ、タモロコ、ヨシノボリ、ブルーギル</b>	「大阪府下中小河川の生息魚種と水質について」（水産増殖36巻2号、1988）	S60、S61					
番川	A-I	B-I	カワムツ、カワヨシノボリ	府河川室資料	H23	カワムツ、カワヨシノボリ	水辺の国勢調査報告書	H26	○	
大川	A-I	B-I								
東川	A-I	B-I	<b>ボラ、クロダイ、キチヌ、コトヒキ、シマイサキ、マハゼ、アベハゼ、チチブ、ヒメハゼ、クサフグ</b>	水生生物生息状況調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H25	<b>フナ属、オイカワ、カワムツ、ミナミメダカ、ドンコ、カワヨシノボリ、ゴクラクハゼ</b>	水辺の国勢調査報告書	H26		
西川	A-I	B-I	<b>ニホンウナギ、ギンブナ、オオギンブナ、オイカワ、カワムツ、ドジョウ、アユ、ボラ、クロダイ、ドンコ、カワアナゴ、チチブ、カワヨシノボリ、シマヨシノボリ、ゴクラクハゼ、スミウキゴリ、クサフグ</b>	水生生物生息状況調査（地独 大阪府立環境農林水産総合研究所）	H25	<b>フナ属、オイカワ、カワムツ、ミナミメダカ、ドンコ、カワヨシノボリ、シマヨシノボリ、ゴクラクハゼ</b>	水辺の国勢調査報告書	H26	○	